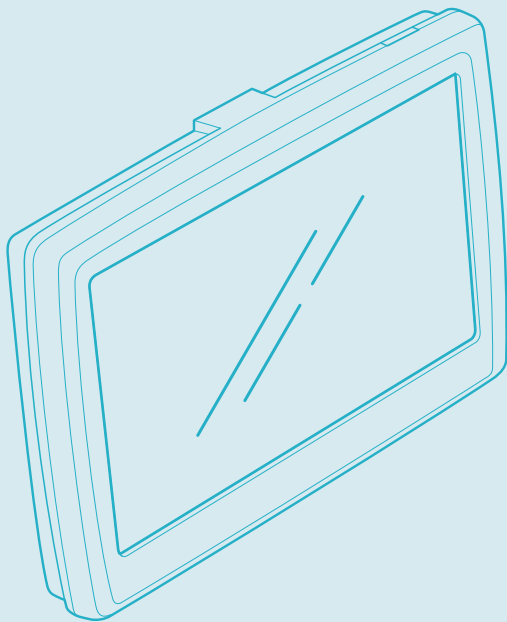
パーソナルナビゲーション
Personal Navigation

CiVi DTN-X600

取扱説明書

商標と著作権

①本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
④本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

マップコード、MAPCODE は株式会社デンソーの登録商標です。

SD は、SD アソシエーションの商標です。

本書に記載の社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意

1　はじめに

2　ナビゲーションの基本操作

3　場所（行き先）を探す

4　ルート案内

目次

5　経由地／登録地／現在地修正

6　ナビ設定

7　ナビゲーションについて

8　データ再生と設定

9　その他

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警 告　**この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害発生が想定される内容を示しています。

🚫記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意

安全上のご注意［本体］

 警　告

- 付属のシガー電源アダプターは、必ずDC 12 V車で使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。
  本機はDC 12 V車以外には使用できません。

- 本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。
- 運転に支障をきたす場所には、絶対に取り付けないでください。運転に支障をきたす場所（ハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けないでください。エアバックの動作を妨げる場所への取り付けは、緊急時のエアバックの不動作やエアバックが膨らむ際に本機が外れて交通事故やけがの原因になります。
- 前方・後方の視界やバックミラーを妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へは取り付けないでください。交通事故やけがの原因になります。

- 車に取り付けられている電装品などの影響で本機が正しく動作しない事がまれにあります。
  その場合は、本体の位置を変えるなどで最適な場所を選んで取り付けて下さい。
- 実際の交通規制に従って走行してください。交通事故やけがなどの原因になります。
  ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
  時間の経過により、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

  ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。
- 運転中や歩行中は画面を見たり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。運転中は安全な場所に停車し、歩行中は安全な場所に立ち止まってから画面を見てください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警　告

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での
使用禁止

- 雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずアダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

- 濡れた手でシガー電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

濡れ手接触
禁止

- シガー電源アダプターをタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、シガー電源アダプターの電源コードが傷ついた場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
- タッチスクリーン部に強い力を加えたり、鋭利なもので押さないでください。タッチスクリーン部が破損する原因となります。

警　告

- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・設備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器および付属のシガー電源アダプターは、改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターを他の機器の電源として使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターの電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しないでください。コードが破損して火災・感電の原因となることがあります。

分解禁止

注　意

- 付属のシガー電源アダプターは、車のシガープラグに直接接続してください。シガープラグを分岐させたアダプターには、接続しないでください。火災や故障の原因になることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 付属のシガー電源アダプターを熱器具に近づけないでください。
  コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- シガー電源アダプターを取り付けた状態で、エンジンのセルスターターを動作させた場合、保証電圧範囲を超えた電圧変動が起きる可能性があります。そのためシガー電源アダプターや本体の故障の原因となることも予測されます。エンジンを始動させる際にはシガー電源アダプターをソケットから取り外してから行うようにしてください。

注　意

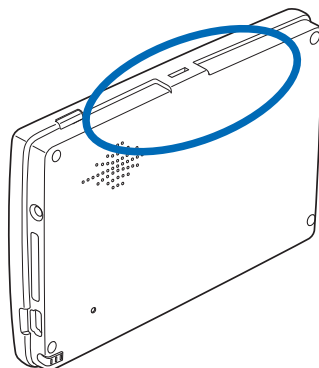
- 運転中の音量は、周囲の音が聞こえる程度の音量にしてください。音量が大きくなり過ぎると、交通事故の原因となることがあります。
- 運転中は、イヤフォンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 本機の電源を入れたら、まず音量(ボリューム)を最適なレベルに調節してください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。
- イヤフォンやスピーカーなどを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

- シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。
- 車に取り付ける際には、必ず付属の取付キットを使って、指示通りに取り付けを行ってください。本機が正しく取り付けられていなかったり、他の器具にて本機が取り付けられていると、本機が落下して故障やけがの原因となることがあります。
- ETC のアンテナ部分や他の機器のアンテナやセンサー部分を隠すような取り付け方はしないでください。それらの機器が正常に働かない場合があります。
- タッチスクリーンは付属のスタイラスペンまたは指先を使って操作してください。ボールペン・シャープペンシルのペン先、その他先の尖ったものなどでタッチスクリーンに触れると、誤動作やタッチスクリーンの故障の原因となることがあります。
- 変形したり、傷ついた SD カードを本機に入れないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。
- 万一、SD カードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。無理に取り出そうとすると本機の故障の原因となることがあります。

タッチスクリーンについて

- タッチスクリーンやタッチスクリーン外周を強く押さないでください。タッチスクリーンに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。タッチスクリーンは液晶を使用しています。この液晶は高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。また、液晶のドット抜けにより赤（または緑、青）色の点が表示されることがありますが、これも液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- 極端に温度の低い場所や高い場所に、本機を放置しますと液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
- 周囲の温度が低いときや高いときには、タッチスクリーンの表示が見えづらくなったり、反応がにぶくなったりします。これは、液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。
- タッチスクリーンを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。タッチスクリーンが傷つくおそれがあります。
- タッチスクリーンを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。
- タッチスクリーンのお手入れは、次のように行ってください。
  - 水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。
  - 布をよく絞ってください。
  - 絞った布で、タッチスクリーンを強く押さないように、軽く拭いてください。
- パネルが破損した場合は、パネル内部には絶対に触れないでください。

内蔵 GPS アンテナについて

- 本機の上部に GPS アンテナが内蔵されています。従って、この部分を何かで覆われていたり、この上に遮蔽物があったりすると、本機の性能を充分に発揮することができません。

取付キットについて

- 取付キットは、運転に支障をきたさない位置、またエアバックなどの安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする場所の強度が充分にあるかをご確認ください。
- 取付キットは、その一部だけを使う、または他の器具と組み合わせて使うなどのご使用はおやめください。本機の落下する原因となることがあります。
- 取付キットを自動車以外には使用しないでください。

SD カードについて

- 本機は、音楽を市販の SD カードに入れて使用します。
- 本機の電源が入っているときに、SD カードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。また、SD カード内のデータが破損や損失する恐れがあります。
- 本機で再生できるファイルを記憶するフォルダの制限はありません。
- ごくまれに、正常にお使いになっていても SD カード内のデータの一部または全てが読み取れなくなってしまうことがあります。この様な場合に備えて、SD カード内のデータはバックアップを取っておくようにお願いします。

注意

- **本製品付属の SD カードには、地図データが収録されていますので、絶対にデータを書き換えたり、消去しないでください。本機ナビゲーションが正しく動作しなくなります。**
- **付属の SD カードに音楽データを入れることもできますが、誤って SD カード内の地図データを消去したりしないようにお願いします。市販の SD カードに音楽データを入れて本機にてご使用する事をお勧めいたします。**
- **音楽再生中に SD カードの抜き差しを絶対にしないでください。正しく動作しなくなります。**

ご使用の前に

お買い上げの直後は、充電されていません。P7、8ページをご覧になり、充電してからご使用ください。

電源が入らない場合は

長期間使われなかった、または本機の内蔵バッテリーのみで長時間使用された場合、電池が無くなって、電源が入られない場合があります。
このような場合は、充分に充電をおこなってから電源スイッチを長押ししてください。

注意

- 本機をお使いにならないときは、必ず電源を切るようにお願いいたします。

ナビゲーションの特徴

高性能！ルート探索＆誘導！

- 4GB メモリに 10m スケールまでの多彩な地図表現を実現
- 株式会社昭文社の道路地図「マップル」の表現をベースに「ぬけみち」や「でっか字、もっとでっか字」の表示など豊富な各種位置情報コンテンツを融合した新しいナビゲーションです。
  ぬけみちに関しては、2008 年版の 31 都道府県、ぬけみちデータ収録。ぬけみちを考慮したルート探索誘導にも対応。
- 有料道路は専用のハイウェイモード、入口・分岐イラストでわかりやすくご案内！
- おすすめ、一般道優先、距離優先などドライブプランに合わせた探索条件でドライブをサポートします。
- 交差点拡大、レーン情報や方面看板などでドライバーをアシストします。

多彩な地点検索機能！

- 日本全国番地までの住所検索やジャンル、周辺からのスポット検索はもちろん、キーワードによる名称検索や電話番号検索も標準装備。
  検索手段が豊富、だから探しやすい！
- 検索情報は、住所検索が約 1,700 万件、キーワード検索が約 135 万件、電話番号検索が約 715 万件、ジャンル検索が約 55 万件！

見やすさに実績があるデジタル地図採用！

- 株式会社昭文社の道路地図「マップル」をベースにしたデジタル地図を採用！
- 日本全国を 10m ～ 200km スケールの 14 段階でフルカバー！

その他の主な機能

- 経由地を指定するルート探索
- 地点登録機能
- 検索履歴機能
- オートリルート
- ヘディングアップ、ノースアップ表示の地図表示切替え
- 音声案内
- デモ走行
- 予想到着時刻、残距離を表示
- 地図上への店舗ロゴマーク表示

操作説明について

操作は、タッチスクリーンの画面を触れて行います。この取扱説明書では、画面に触れることを「タッチする」と表現しています。

その他の特徴

- 音楽再生が可能
- 音楽リストから MP3 および WMA ファイルの再生が可能
- 音楽ファイルは、便利なリスト表示
- 内蔵スピーカー、イヤフォンの自動切り替え可能
- 5V 型タッチスクリーン
- 内蔵リチウムポリマー充電池を使用し、約 3 時間※の動作が可能（ナビ表示画面状態にて）
  ※使用環境により、動作可能時間は異なります。
- バッテリー残量表示
- 本体の寸法は（突起物を含まず）（mm）：138（W）× 90（H）× 15.5（D）
- 質量（重量）：約 220 g

別売品

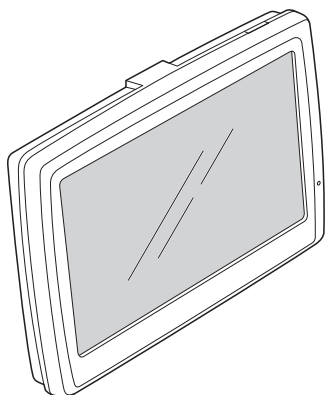
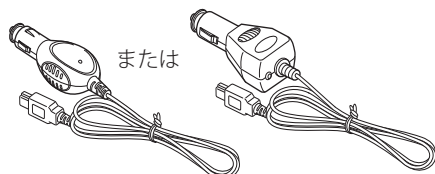
- DTN-X600 用 AC アダプター
  品番：SP-AC600
  ご家庭コンセント（交流 100V）で充電が出来ます。

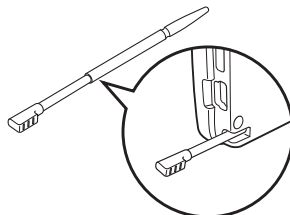
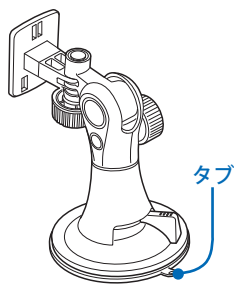
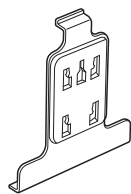
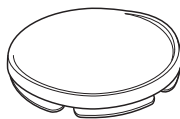
※ご注文、お問い合わせにつきましてはお買い求めいただきました販売店またはトライウインサポートセンターまでお願いします。（P106）

パッケージ内容の確認

重要

- お買い求めになられて、ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足がある場合は、弊社のサポートセンターまでご連絡ください。

- DTN-X600 パーソナルナビゲーション本体

- シガー電源アダプター

※シガー電源アダプターには、上記の 2 種類がありますが、性能に変わりはありません。(P7)

- スタイラスペン（本体内蔵）

- 取付キット（吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース）

吸盤付きステー※

本体固定ホルダー

吸盤ベース
（両面テープ付き）

- 地図 SD カード

- 取扱説明書（本書）
- 保証書

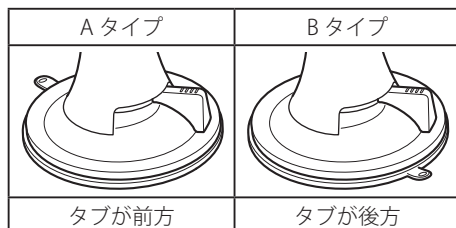
※吸盤付きステーには、タブの位置により A タイプと B タイプがありますが、性能に変わりはありません。(P4)

取付キットの使い方

付属の取付キット（吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース）を使って、自動車に本機を取り付けます。

吸盤付きスターのタイプについて

付属の吸盤付きステーにはタブの位置に A タイプと B タイプがあります。吸盤ベースを取り付ける前によくご確認ください。

A タイプ	B タイプ
タブが前方	タブが後方

警告

- 本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。
- 自動車に取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。
  交通事故やけがの原因となります。
- シートベルトやエアバックなどの安全装置の働きを妨げる場所には、取り付けないでください。事故の際に、安全装置が働かず、けがの原因となります。
- 一度取り外した吸盤ベースは粘着力が低下しています。再度のご使用は避けてください。本機が落下して、故障やけがの原因となります。

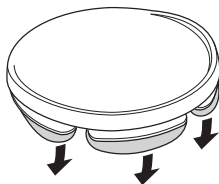
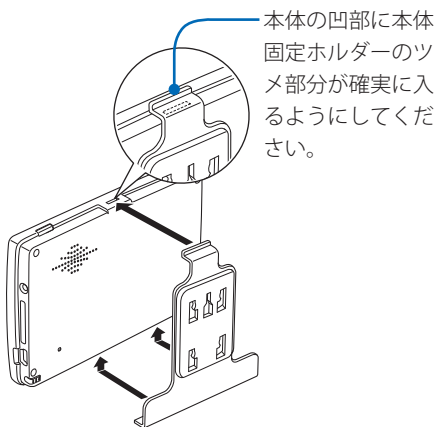
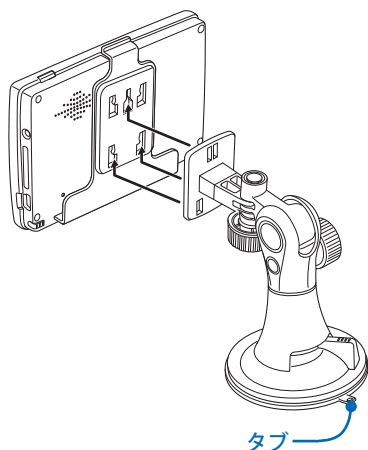
注意

- 吸盤ベースは両面テープにより固定されます。したがって、一度吸盤ベースを貼り付けると取り外しが困難になりますので、貼り付ける位置は慎重に選んでください。
- 取付キットは、ダッシュボードの素材によって取り付けできない場合があります。

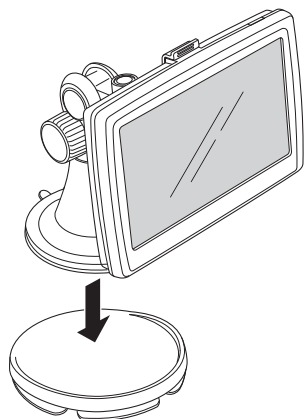
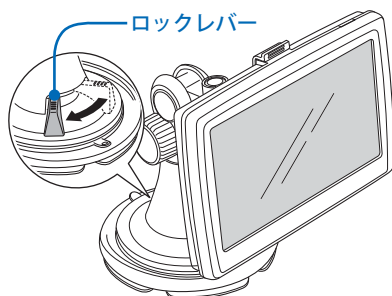
1 吸盤ベースを取り付けられる平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除く

2 吸盤付きステーと吸盤ベースの前後を確認してから、下表にしたがって吸盤ベースの位置を決め、吸盤ベースの底に付いているテープを剥がし固定する

吸盤付きステー A タイプ（タブが前方）	吸盤付きステー B タイプ（タブが後方）
吸盤ベースの平らな部分が座席側になるように貼ってください。	吸盤ベースの平らな部分がフロントガラス側になるように貼ってください。

吸盤ベースの一方の淵は、吸盤付きステーのタブが外しやすいように、淵が平らになっています。したがって、吸盤ベースの平らな方に吸盤付きステーのタブがくるように考慮して貼ってください。

3 本機下部から本体固定ホルダーをはめ、次に上部側をはめる

4 吸盤付きステーを本機に取り付けた本体固定ホルダーとカチッという音が鳴るまで上側にスライドさせる

注意

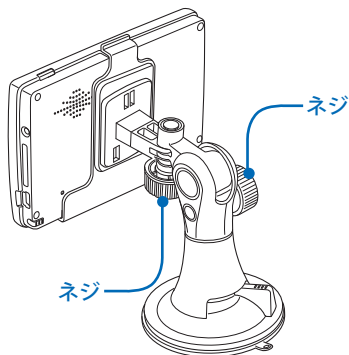
- 本体固定ホルダーをスライドさせて吸盤付きステーに取り付ける時、強度確保の為に非常に堅く取り付けられるように設計されております。
  その為、力を入れてカチッと音がするまでしっかりスライドさせてください。
  また、取り付けの際に手を滑らせて、手や指をけがしないように注意してください。

5 手順 **2** で取り付けた吸盤ベースの上に、吸盤付きステーを置く

6 吸盤付きステー本体を上から押し、吸盤をしっかりと吸着させながらロックレバーをスライドする

7 取り付けた各部位がしっかり固定されているか確認する

注意

- 取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、本機の脱落や本機を破損する恐れがあります。
- 取付キットは自動車以外に使用しないでください。

メモ

- 2 個のねじを緩めてお好みの角度に設定してください。調整後はねじをしっかり固定してください。

注意

- 低温時などは吸盤の吸着力が弱くなり、落下の原因になります。車内が適温になってからご使用ください。(P111)

吸盤付きステーの取り外し方

吸盤付きステーを取り外す場合は、吸盤の破損及びダッシュボードの変形・破損を防ぐ為、以下の手順で行ってください。

注意

- 吸盤付きステーを外す時は、無理に引っ張ったりしないでください。吸盤ベースごと剥がれるなどによりダッシュボードを破損する原因となる事があります。本書をよくお読みになり、取り付け・取り外しには充分にご注意ください。
- お客様の使用環境にもよりますが、できるだけ使用後は、吸盤付きステーを吸盤ベースからはずしてください。
  ダッシュボードに取り付けた状態で長期間放置すると、吸着力が落ちて落下する原因となります。
  また吸着力を保持させるため、定期的に吸盤部分のお手入れ(付着物・汚れなど)をするようお願いします。
- ソフトフィール仕上げまたはクッション性のある生地(スポンジが中に入っている)のダッシュボード部分に取り付けた際には、特に変形・破損にご注意ください。
- ロックレバーを解除した後に、取り外す際にはタブ(吸盤のつまみ部分)を利用し、注意深くゆっくりと取り外し作業を行ってください。万一のダッシュボードの変形・破損につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 吸盤ベースはテープで固定されていますので、無理に取り外すとダッシュボードに跡が残ったり、変形・破損がおきる可能性がありますので、取り付けや取り外しの際には十分注意してください。

重要

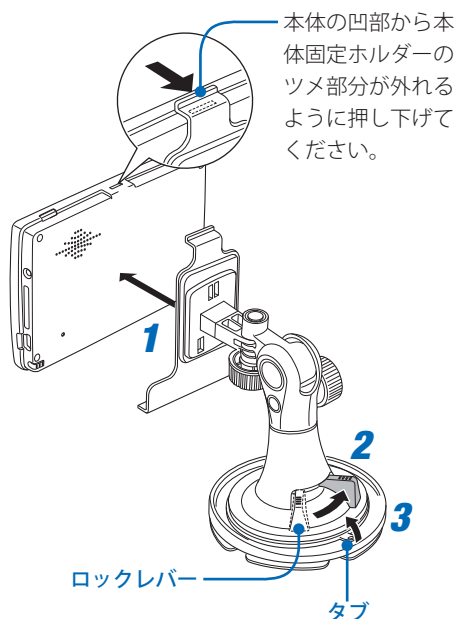
- 本機の取り付けや取り外しにおいて、ダッシュボードやその他箇所に変形や破損が生じましても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

1 ナビゲーション本体を本体固定ホルダーから取り外す

2 ロックレバーをスライドする

3 吸盤部分のタブ(つまみ部分)を持ち、徐々に吸盤内に空気を入れる

4 ゆっくりと吸盤をはがすように外す

吸盤をはがす際には、両手で作業を行って取り外してください。

電源を入れるには

警告

- 付属のシガー電源アダプターは、車のエンジンをスタートさせてから、接続してください。付属のシガー電源アダプターを接続させてから、車のエンジンをスタートさせると、急激な電圧変動により、本機の故障や不具合の原因となることがあります。

重要

- 本機内蔵のリチウムポリマー充電池は充電されておりません。シガー電源アダプターを接続し、充電を行ってからお使いください。

警告

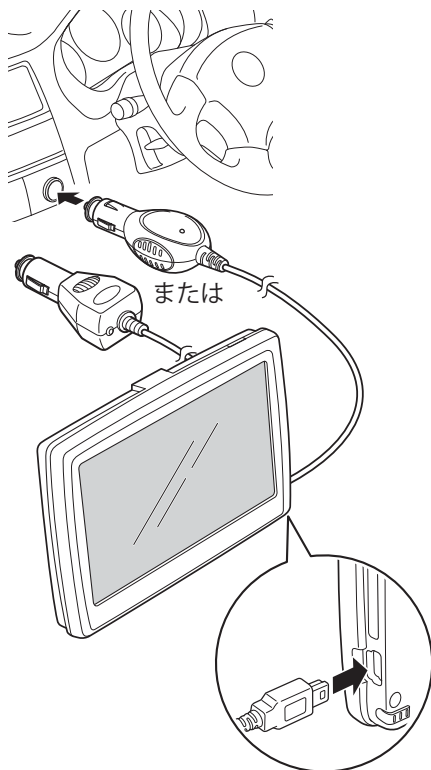
- 付属のシガー電源アダプターは 12V 車でご使用になれます。電圧の異なる車で使用されると、発熱や故障の原因となります。お使いになる車の電圧が分からない場合は、車をお買い上げになった販売店などにお問い合わせください。

メモ

- 本機の電源が入っているときに、付属のシガー電源アダプターが抜けたり、車のエンジンを切ったりしますと、電源を切るメッセージが表示されます。詳しくは、P18 をご覧ください。

車内での使用

1 車のエンジンをかける

2 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターの充電プラグを接続する

3 接続した付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを、車のシガーライターソケットに挿入する

4 本体右下の充電インジケーターが橙色に点灯することを確認する

充電が終了すると緑色で点灯します。

5 電源スイッチを長押しする(P18)

メモ

- シガー電源アダプターは、上図の内の 1 つが付属されています。性能に違いは有りません ありませんので、安心してお使いください。

充電の仕方

重要

- 車種により、シガー電源アダプターで充電ができない場合や充電が完了にならない場合があります。
- 本機の USB 充電端子とパソコンを繋いでの充電はできません。
  充電は付属のシガー電源アダプターを使って、正しく充電してください。
- 本機は、充電できる温度範囲(0℃～45℃)を外れると安全性のために、本機の保護動作回路が働き、充電ができなくなります。本機が充電できる温度範囲に戻してください。

メモ

- 本機が充電できる温度範囲に戻すには、電源を切った状態で日陰や涼しい場所などに置いておくことをお勧めいたします。
  冷蔵庫内や冷房設備の直下等に置いて、急速に冷却するのは避けてください。
- バッテリー残量 / 充電表示は、以下のようになります。

：バッテリーの残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。更にバッテリーの残量が不足すると、充電インジケーターが緑色で点滅し、ピッ、ピッという警告音も鳴ります。

：充電中です。(レベルが右から左に動きます。)

：充分に充電されている状態です。

- 充電完了は、本体右下の充電インジケーターが緑色に点灯することでご確認ください。
- ご家庭で充電をおこなう場合は、別売の AC アダプターをお買い求めください。(P2)

シガー電源アダプターでの充電方法

1. 車のエンジンをかける
2. 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターの充電プラグを接続する
3. 接続した付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットに挿入する
4. 充電インジケーターが橙色になることを確かめる
   このとき、バッテリー残量表示は、充電中 (レベルが右から左に動きます。)に変化します。
5. 充電インジケーターが緑色になったら充電プラグを本体から外す
   充分に充電されているとき、バッテリー残量表示は になります。
   初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約 3 時間以上かかる場合があります。
6. 付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットから外す
7. 付属シガー電源アダプターの充電プラグを本機の充電端子から外す

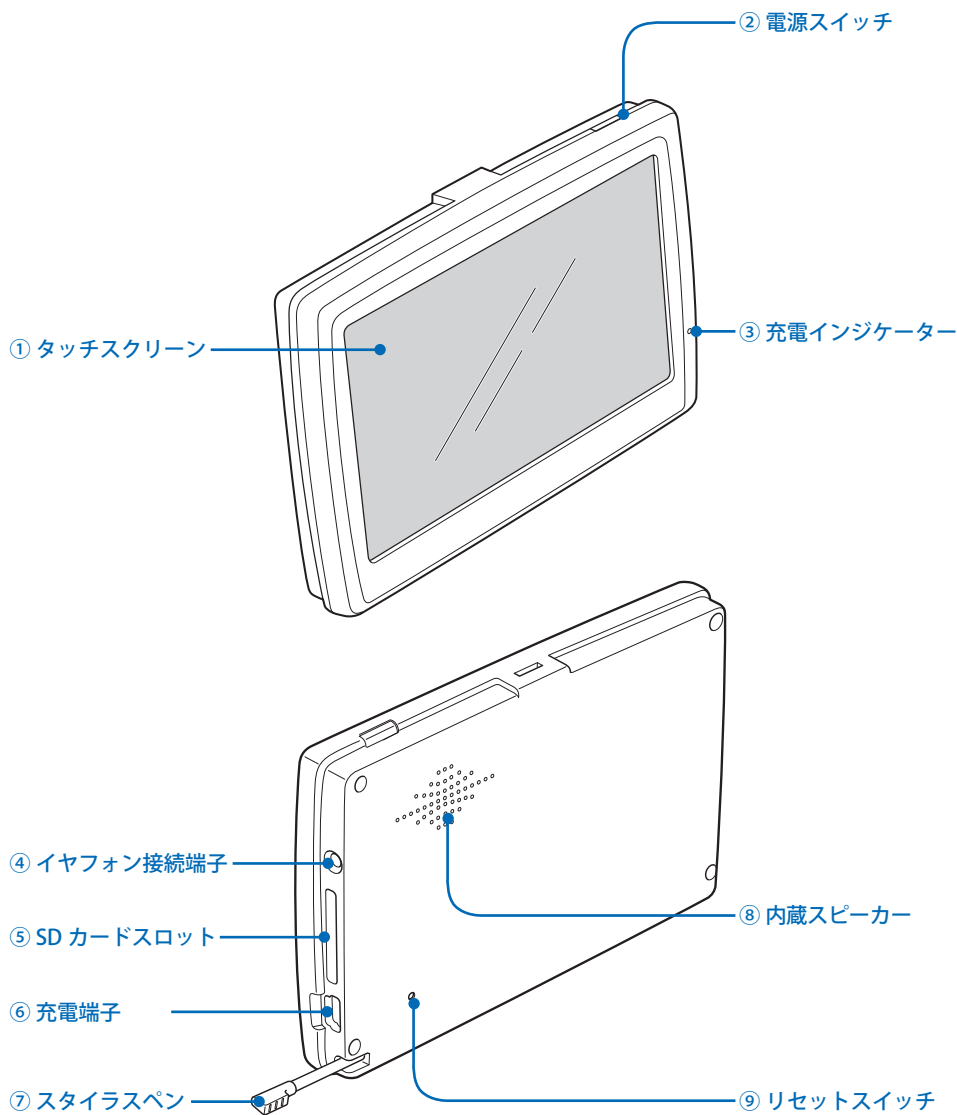
警告

- シガーライターソケットのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

注意

- シガーライターソケットから充電中は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。

各部の名称

② 電源スイッチ
① タッチスクリーン
③ 充電インジケーター
④ イヤフォン接続端子
⑤ SD カードスロット
⑥ 充電端子
⑦ スタイラスペン
⑧ 内蔵スピーカー
⑨ リセットスイッチ

各部の動作

① タッチスクリーン

タッチスクリーン上の表示を付属のスタイラスペンまたは指先を使って操作します。

注意

- ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチスクリーンに触れると、タッチスクリーンを傷つけたり、正しく動作しないことがあります。

② 電源スイッチ

- 電源が切れた状態で、このスイッチを長押しすると電源が入ります。
- 本機の電源を切るには、電源 OFF のメッセージが表示されるまで、このスイッチを押してください。

③ 充電インジケーター

インジケーターの色により、本機の動作状態をお知らせします。

充電中：橙色

充電完了：緑色

充電不足：緑色点滅

メモ

- インジケーターは、電源が切られていても、付属のシガー電源アダプターが接続されていると充電状態を表示するために点灯します。

④ イヤフォン接続端子

この端子に市販の ϕ 3.5（ミニプラグ）イヤフォンを接続してください。この端子にイヤフォンが接続されているときは、本機の内蔵スピーカーから音は出ません。

注意

- イヤフォンは本機が完全に立ち上がってから接続してください。

⑤ SD カードスロット

ここに付属の地図 SD カードまたは音楽データの入ったＳＤカードを挿入します。

注意

- SD カードスロットには、SD カード以外のものを挿入しないでください。液体類・金属類・燃えやすいものなどを挿入すると、火災・感電・故障の原因となります。
- SD カードは、書き込みがロック状態で SD カードスロットに入れないでください。書き込みがロック状態の場合、登録した地点や履歴、変更した設定等が記録されません。

⑥ 充電端子

ここに付属のシガー電源アダプターの充電プラグを接続します。

本機専用の電源アダプター以外は接続しないでください。正常に動作しなくなる可能性があります。

注意

- 本機は USB ケーブルで PC と接続する事は出来ません。接続すると製品が壊れる可能性がありますので、ご注意ください。

⑦ スタイラスペン

ここに付属のタッチパネル操作用のスタイラスペンを格納します。

⑧ 内蔵スピーカー

ここから音声がでます。

注意

- イヤフォン接続端子が使用されている時は、内蔵スピーカーから音声は出ません。

⑨ リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなったときに押してください。（P103）

メモ

- リセットスイッチを押しても登録地等のメモリーは消えません。

表示について

メインメニューについて

電源を入れると下記のメインメニュー画面が表示されます。
メインメニュー画面のそれぞれのアイコンをタッチすることで機能を切り替えることができます。

バッテリー残量 / 充電表示
バッテリーの残量を表示します。
：バッテリーの残量が不足しています。
直ぐに充電を行ってください。
：充電中です。（レベルが右から左に移動します）
：バッテリーの残量が充分です。

時刻
設定メニューで設定した時刻を表示します。
設定方法はP102を参照してください。

音量
音量はここをタッチして、設定します。

ナビゲーション
ナビゲーションを使うには、ここをタッチします。
付属の地図 SD カードが入っていない場合は、「ナビゲーション専用 SD カードを挿入して下さい。」と表示が出て、ナビゲーションは起動しません。

設定
システム設定の変更をするには、ここをタッチします。
設定メニューが表示されます。

音楽
音楽（ミュージック）データを再生するには、ここをタッチします。

ナビゲーションメニュー

ナビゲーション中に [**メニュー**] をタッチして呼び出します。
メニューが呼び出されます。
この画面から目的地の検索やナビゲーションの設定を変えることができます。

登録地点
登録した場所を設定地点にするときに、ここをタッチします。

検索
場所を検索するときに、ここをタッチします。検索した場所は、目的地や出発地、経由地などに設定できます。

履歴
過去に検索した行き先（目的地）から探すときに、ここをタッチします。

ルート編集
設定したルートを変更するときに、ここをタッチします。

現在地
ナビゲーションメニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

自宅
登録した自宅を目的地にするときに、ここをタッチします。

設定
地図の表示方法などを設定するときに、ここをタッチします。
また、ナビゲーションを終了するときも、ここで表示される終了をタッチします。

地図
ナビゲーションメニューを終了して、前回表示していた地図画面に戻るときに、ここをタッチします。

ナビゲーションの検索メニュー

「キーワード」や「住所」をタッチすると、場所を検索するためのメニューが表示されます。

マップコード（P44）
マップコードから場所を探すときに、ここをタッチします。
まっぷるコード（P46）
まっぷるコードから場所を探すときに、ここをタッチします。
コード入力
マップコード
まっぷるコード
現在地
戻る

ナビゲーションのルートメニュー

この画面からルートの編集、消去、ルートデモを行う設定画面を表示します。

ナビゲーションの設定メニュー

この画面から地図表示、ルート案内、ナビゲーションシステムの環境設定を行う画面を表示します。

案内設定
ルート案内の設定を変更するときに、ここをタッチします。

地図設定
地図表示の設定を変更するときに、ここをタッチします。

環境設定
ナビゲーションシステムの環境設定を変更するときは、ここをタッチします。

現在地
ナビゲーションの設定メニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

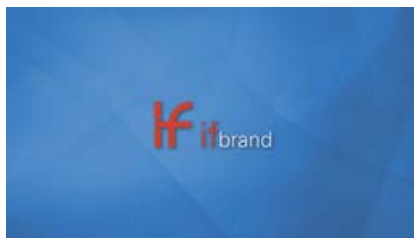
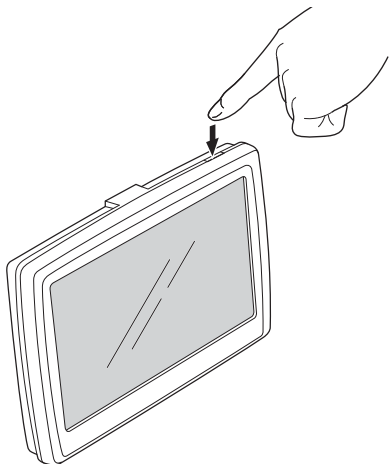
戻る
ナビゲーションメニューに戻るときに、ここをタッチします。

終了
ナビゲーションを終了するときに、ここをタッチします。

基本の操作

電源の入れ方・切り方

1 電源を入れるには、電源スイッチを長押しする

▼

メインメニューが表示されます。

2 電源を切るには、[電源 OFF] の表示が出るまで電源スイッチを押します

電源オフのカウントダウンについて

本機の電源が入っているときに、付属のシガー電源アダプターが抜けたり、車のエンジンを切ったりしますと以下のメッセージが表示されます。
「10 秒後に自動で電源が切れます。そのままお使いになる時は、画面をタッチしてください。」

何もせずに 10 秒待つと電源は切れます。

そのままお使いになるときは、電源が切れるまでの間に次のようにしてください。なお、この操作を行うとメッセージも消えます。

- 画面をタッチする
- 車のエンジンを切った場合は、再度エンジンをかける
- 付属のシガー電源アダプターが抜けた場合は、再度接続する

メモ

- 「電源 OFF」の表示が出てから、画面をタッチするなどの上記の 3 点を行っても電源は切れます。

注意

- 画面へのタッチや付属のシガー電源アダプターの接続は、車を安全な場所に停車してからおこなってください。

タッチスクリーンの操作方法

1 タッチスクリーンに表示されているアイコンや表示を軽くタッチする

注意

- タッチスクリーンは付属のスタイラスペンまたは指を使って操作してください。
- ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。

ナビゲーションの起動

自車位置の測位はGPS衛星からの信号が必要です。必ず屋外（見晴らしのよい場所）で行ってください。

1 メインメニューの［**ナビゲーション**］をタッチする

ナビゲーションが起動します。

2 警告画面の［**OK**］をタッチする

［**OK**］または［**キャンセル**］がタッチされるまで、この表示は消えません。
［**キャンセル**］をタッチするとメインメニューに戻ります。

▼

▼

ルート案内中にナビゲーションを終了したとき、次回の起動時にはこのメッセージが表示されます。続けるときは［**はい**］をタッチします。

現在地画面が表示されます。

メモ

- GPS信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないときは、前回終了時の位置を表示します。
- ナビゲーション起動中などで電源をオフした場合、次に電源をオンした時は常にメインメニューから始まります。

注意

- 通常は電源を入れてから、数分でGPS衛星の測位を行い現在地を表示します。しかし、初めてお使いになる時や、長時間ご使用にならなかったときはGPS衛星の測位を行い現在地を表示するまでに、10～20分程度かかることがあります。現在地が表示されるまで移動しないでください。
もし移動される場合は、高い建物や木等の遮蔽物の無い、上空が開けた場所に移動することお勧めします。

ナビゲーションの終了

1 ［**メニュー**］をタッチする

2 ［**設定**］をタッチしてから、［**終了**］をタッチする

▼

3 ［**はい**］をタッチする

［**いいえ**］をタッチすると、設定メニュー画面に戻ります。

メモ

- 案内中にナビゲーションを終了した場合、そのデータは保存されます。次にナビゲーションを起動したとき、前回の目的地を設定するメッセージが出ます。設定する場合は「はい」をタッチしてください。

現在地画面

ナビゲーションが起動すると現在地を中心とした地図画面が表示されます。前回使用したスケールを記憶していますので、起動後の地図画面は前回使用したスケールで表示します。

GPS 受信状況表示
GPS の受信状態を「圏外(受信不可)～レベル 3(強い)」の 4 段階で表示します。

[地図方位]
地図方位を表示します。赤矢印の向きが「北」方向です。
ボタンをタッチするとノースアップ / ヘディングアップ切替えができます。

スケール
地図のスケールを変更します。

[メニュー]
[メニュー] をタッチすると、「メニュー画面」に切り替わります。(→ P33)「メニュー画面を表示する」

バッテリー残量 / 充電表示
バッテリーの残量を表示します。
：電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。
：バッテリーの残量を表示します。
：充電中です。

時間表示
GPS 衛星から送られてくるデータを元に時間を表示します。GPS 衛星からの信号を正しく受けていないときは、時間表示も正しく表示されません。

スケール表示
地図のスケール(距離)を表示します。
スケールは 10m ～ 200km の 14 段階で表示します。

通過施設名称表示
通過中の施設の名称を表示します。

通過施設情報表示
通過中の施設のレーンや方面看板(有料道)などを表示します。

ぬけみち表示
ぬけみちを青色点滅で表示します。地図のスケールが 10m、25m、50m、100m のときに表示されます。

現在地(自車)マーク
自車の現在地を表示します。

ステータスバー
地図の中心地(センターマーク)の情報を表示します。
「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。

自宅
自宅が登録されているときに、自宅までのルートを探索し表示します。ただしルート案内設定されている場合には表示されません。

メモ
- 初めてお使いになる際には、GPS の測位に時間がかかる場合がございます。
- 変更したスケールは、ナビゲーションを終了して再起動しても、前回のスケールで地図を表示します。
- 現在地マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- GPS 信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないときは、前回終了時の位置を表示します。

地図スクロール画面

地図スクロール画面は、地図を動かすときに表示される地図画面です。

1 地図上の見たい地点をタッチする

タッチした地点を中心とした地図が表示されます。

バッテリー残量 / 充電表示

バッテリーの残量を表示します。

：電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。

：バッテリーの残量を表示します。

：充電中です。

センターマーク

中心地を表示します。

［現在地］

現在地画面を表示します。

操作メニュー

［周辺施設］

中心地（センターマーク）の周囲の施設を検索します。

［地点登録］

中心地（センターマーク）の位置を登録します。

［ここへ行く］

中心地（センターマーク）の位置を目的地としてルートを検索します。

メモ

- 地図をタッチしたまま移動すると、タッチした位置をつかんだ状態で地図を移動できます。
- ドラッグ状態になると地図中心カーソルの色が「青色」で表示されます。
- 画面を触り続けると、地図を連続スクロールします。動かしたい方向を触り続けてください。

注意

- 「ドラッグ」から「連続」､「連続」から「ドラッグ」へのスクロールモードの変更はできません。

連続スクロール

地図を 1 秒以上タッチし続けると、地図中心カーソルの「マーク」が変わり、地図の連続スクロールができるようになります。

メモ

- 連続スクロールは、地図をタッチし続けるあいだ移動し、手を離すと止まります。
- スクロールの速さは、中心カーソルから遠い位置をタッチし続けると速く、近い位置をタッチし続けるとゆっくりになります。
- スクロールの方向は、中心カーソルからタッチしている位置の方向になります。

地図リスト画面

検索結果リスト表示
検索結果をリスト表示します。
項目をタッチすると、その施設の地図が表示され、利用できるポップアップメニューが表示されます。
項目の名称が長く表示エリアにすべて表示されていないときは、項目をタッチし続けると名称がスクロール表示されます。

名称エリア表示
検索で入力したキーワードやジャンル名などを表示します。

[ページ切り替え]
検索結果が 6 件を超えるときは、ページ切り替えボタンが利用できます。「△」をタッチすると前のページが、「▽」をタッチすると次のページが表示されます。 ボタンの間にある数字は「現在ページ数／総ページ数」を表します。

ステータスバー
検索項目の場所についての情報を表示します。
「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。

[並び順]
検索結果の並び替えができます。
「名称順」は 50 音順での並び順となります。
「近い順」は次の動きとなります。
〈現在地画面からの周辺検索〉
現在地からの近い順となります。
〈地図スクロール画面からの周辺検索〉
中心カーソル地点から近い順となります。
※「並び順」はどちらか一方しか選択できません。
※このボタンが表示されない検索方法もあります。

[ポップアップメニュー]
「ここへ行く」、「地点登録」、「地図表示」、「詳細情報」などのボタンが表示されます。

文字入力画面

[文字送り]
文字入力エリアのカーソル位置を左右に移動できます。
[1 文字消去]
カーソル位置の 1 文字が削除されます。
[全消去]
文字入力エリアに表示されている文字が全て消去されます。
文字入力エリア
キーボードで入力した文字が表示されます。
[入力切り替え]
[ひらがな]、[カタカナ]、[英文字]、[数字]をタッチすると、各入力用のキーボードが表示されます。
[小文字濁音] をタッチすると、カーソル前の文字を「小文字」、「濁音・半濁音」に変更することができます。
[変換]
入力したひらがなやカタカナをかな漢字変換できます。
[決定]
かな漢字変換中の文字を決定したり、キーワード検索を開始することができます。
[現在地]
現在地画面が表示されます。
キーボード
入力切り替えモードに合わせたキーボードが表示されます。
[メニュー]
ナビゲーションメニュー画面が表示されます。
[戻る( )]
検索メニュー画面が表示されます。
全消去
1文字消去
カタカナ
英文字
数字
小文字濁音
現在地
メニュー
変換
決定

入力モード画面

キーワード入力画面

ひらがな入力モード

カタカナ入力モード

英文字（大文字）入力モード

英文字（小文字）入力モード

電話番号入力画面

数字入力モード

マップコード入力画面

マップコード入力モード

まっぷるコード入力画面

まっぷるコード入力モード

地図のスケールを変える

地図のスケールは 10m ～ 200km の範囲で変えることができます。（場所により、ご希望のスケールで表示されないことがあります。）
ナビゲーションを終了しても、前回のスケールが記憶されています。

1 [ ]・[ ] をタッチする

タッチするたびに 10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200km で地図のスケールが変わります。

メモ

- [ ] または [ ] をタッチし続けると、地図のスケールが連続的に変わります。

地図画面の表示について

地図表示の向きについて

進行方向が常に上にくるように地図が回転するヘディングアップ（走行方向）と、常に北を上に表示するノースアップ（北上固定）の表示を選ぶことができます。
ご購入時は、ヘディングアップに設定されています。地図表示の向きを変えるときは、方位表示をタッチしてください。方位表示をタッチするごとに、ヘディングアップ→ノースアップの順に切り替われます。

1 地図方位をタッチして、ヘディングアップとノースアップを切り替える

〈ヘディングアップ〉

〈ノースアップ〉

地図画面の配色について

地図画面の配色を昼モード / 夜モード / 外モード / オートで選ぶことができます。夜モードは夜間移動時、昼モードは明るい場所を移動時、外モードは屋外での使用時に適切な配色になっています。移動する場所、時間に合わせて画面の配色を設定してください。オートに設定すると、地域と時期を元に自動的に配色を切り替えます。

〈昼モード〉

〈夜モード〉

〈外モード〉

メモ

- ご購入時は、オートに設定されています。地図画面の配色を変更するときは、(→ P65)「地図の配色を変更する」を参照してください。

地図画面の文字サイズについて

地図画面の文字サイズを普通 / でっか字 / もっとでっか字で選ぶことができます。普通は通常利用を想定したサイズ、でっか字は普通の約 1.3 倍の文字サイズ、もっとでっか字は普通の約 1.5 倍の文字サイズになっています。お好みに合わせて文字サイズを設定してください。

〈普通〉

〈でっか字〉

〈もっとでっか字〉

メモ

- ご購入時は、普通に設定されています。地図画面の文字サイズを変更するときは、(→ P67)「地図の文字サイズを変更する」を参照してください。
- 大きくなるのは地図上の文字のみです。

地図中心位置の情報について

地図画面のステータスバーに地図中心位置の情報を住所名称/道路名称/緯度経度/マップコードから選ぶことができます。

〈住所名称〉

〈道路名称〉

〈緯度経度〉

〈マップコード〉

メモ

- ご購入時は、住所名称に設定されています。地図画面の地図中心位置の情報を変更するときは、(→ P73)「現在地表示を設定する」を参照してください。
- 「道路名称」を設定しても、道路により住所が表示されることがあります。

登録地・自宅のアイコンについて

登録地・自宅のアイコンを地図に表示することができます。

メモ

- スケールにより、表示されないアイコンがあります。
- 地点を登録するときは、(→ P60)「現在地を地点登録する」を参照してください。
- 自宅や地点を登録すると、地図にアイコンで自宅や登録地点が表示されます。

走行軌跡について

走行した軌跡を●で地図上に表示します。

メモ

- 走行軌跡は、古い順から削除されます。
- 突然電源が落ちてしまうなどナビアプリケーションが不正に終了しますと、走行軌跡の情報が正しく保存されないときがあります。
- 地図設定により、走行軌跡を表示 / 非表示の切り替えができます。また、環境設定にて設定初期化をおこなうと、走行軌跡の情報も削除されます。

地図記号一覧

	高速 IC
	高速 JCT
	高速 SA
	高速 PA
	料金所
	信号機
	都市高速番号
	国道番号（1・2 桁）
	国道番号（3 桁）
	県道番号（1・2 桁）
	県道番号（3 桁）
	県道番号（4 桁）
	一方通行
	都道府県庁
	市区役所
	町村役場
	一般施設
	観光施設

	空港
	踏切
	一般道休憩施設
	道の駅
	トイレ
	デパート
	スーパーマーケット
	警察署
	交番・駐在所
	消防署
	消防分署
	普通郵便局
	特定郵便局
	学校
	幼稚園
	保育園
	病院
	ホテル・旅館

	マンション
	工場
	発電所 / 変電所
	山
	滝
	オートキャンプ場
	海水浴場
	ゴルフ場
	スキー場
	名水
	温泉
	日帰り湯
	神社
	寺院
	キリスト教会
	墓地

企業アイコン例

	ガソリンスタンド	
CVS	コンビニエンスストア	

	ファミリーレストラン	
	ファーストフード店	

※記号やマークは、スケールによって表示されない場合があります。
※実際の色と異なる場合があります。

道路、鉄道の表示

	高速道路、有料道
	国道
	主要地方道
	都道府県道
	一般道
	一般道（街路）
	ぬけみち道路
	JR 線
	私鉄線

メニュー画面を表示する

［メニュー］をタッチするとメニュー画面が表示されます。

▼

［検索］　（→ P36 ～ P47）検索メニュー画面を表示します。
「キーワード」、「住所」、「施設」、「電話番号」、「周辺施設」、「マップコード」、「まっぷるコード」などの検索ができます。

［ルート］　（→ P50 ～ P54）ルートメニュー画面を表示します。
「ルート編集」、「ルート消去」、「ルートデモ」が利用できます。

［登録地点］（→ P60 ～ P62）「登録した地点」または「自宅」が表示します。

［自宅］　（→ P49）登録した「自宅」へ帰るルートを探索します。

［履歴］　（→ P48）過去に検索した地点やルート案内した地点を選択します。

［設定］　（→ P65 ～ P81）地図、案内、環境を設定します。

［現在地］（→ P34）現在地を表示します。

［地図］　このメニュー画面が表示される前の地図画面（現在地、スクロール、案内のいずれか）に戻ります。

各設定画面の基本操作

リスト表示の画面操作

リストの項目を画面に表示しきれないときは、スクロールボタンが画面に表示されます。
スクロールボタンにタッチすると、リストを上下にスクロールします。
画面右上には表示中のリストのページが表示されます。

［スクロール］ボタン

キーボード表示の画面操作

キーワード検索などでは、キーボードが画面に表示されます。
キーをタッチし、入力した文字を変換を行い、決定すると、選んだ名称や住所等のリストを表示します。

キー

［現在地］

各メニュー画面で、［**現在地**］をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして「現在地画面」を表示します。

［戻る( )］

各画面で、［**戻る( )**］をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして、前の画面に戻ります。

地図画面で探す

地図画面をタッチして、地図上で場所を探します。

1 地図画面で地図上をタッチする

▼

センターマーク(スクロール画面の中心地)が表示されます。

2 地図上のタッチを繰り返して地図をスクロールさせ、探したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

3 [ここに行く]をタッチする

[周辺検索]:中心地(センターマーク)の周囲の施設を検索します。
[地点登録]:中心地(センターマーク)の位置を登録します。
[ここへ行く]:中心地(センターマーク)の位置を目的地または経由地としてルートを検索します。

4 [案内開始]をタッチする

[おすすめ]:有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[一般道優先]:有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[距離優先]:有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
[デモ走行]:探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
[案内開始]:探索したルートの案内を開始します。

キーワードで探す

１つの「キーワード(語句)」を入力して施設を探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [キーワード] をタッチする

4 キーボードで名称を入力する

[**あ**] ～ [**わ**]：各行を表します。
[**一文字消去**]：入力した数字を一文字削除します。
[**全消去**]：入力した数字を全て削除します。

変換したい漢字が表示されるまで、[変換] をタッチします。

▼

変換が正しければ決定します。

5 名称の入力を終了してから [**決定**] をタッチする

▼

入力した名称の検索結果がリストで表示されます。

6 リストから場所をタッチする

ポップアップメニューが表示されます。

7 ［ここへ行く］をタッチする

［**詳細情報**］：選択した施設の詳細情報を表示します。
［**地図表示**］：選択した施設をセンターに配置し、地図を表示します。
［**地点登録**］：選択した施設を地点登録します。
［**ここへ行く**］：選択した施設を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

▼

ルートが表示されます。

8 ［案内開始］をタッチする

［**おすすめ**］：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
［**一般道優先**］：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
［**距離優先**］：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
［**デモ走行**］：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
［**案内開始**］：探索したルートの案内を開始します。

▼

ルート案内が開始されます。

メモ

- 経路を検索するモードは、「おすすめ」、「一般道優先」、「距離優先」の 3 種類の中から選択することができます。（→ P50）「ルートを探索する」
- 正確な名称を入力することでより良く検索できます。
  例えば、「東京都立上野恩賜公園（通称、上野公園）」を探すときは「上野公園」ではなく「上野恩賜公園」と入力してください。「上野公園」だけを入力すると、他県の「上野公園」を含む場所も表示されます。

「キーワード」検索をよりうまく使う

キーワード検索は「入力するキーワード(語句)」や「位置情報」を元に検索結果を得る仕組みになっています。その為、検索結果が時に意図しないものとなってしまうことがあります。そこでより良い結果を得るための「コツ」についてご案内します。

キーワード入力のポイント

キーワードには施設の「名称」と昭文社のガイド情報がある施設の「名称よみ」が入力できます。また、キーワード検索では「名称」や「名称よみ」の一部を入力して検索することができます。
但し、次のことに注意してキーワードを入力してください。

- 「名称」には漢字を含みます。
- 「住所」、「ジャンル名称」、「電話番号」は検索できません。
- 電話帳データの「名称」は検索対象ではありません。
- 「名称よみ」への対応は昭文社のガイド情報がある施設のみです。
- 施設によっては検索できないものがあります。

キーワード検索のしくみ

キーワード検索は「周辺検索」→「全国検索」→「件数制限」の順でおこなわれます。
「周辺検索」: 検索を開始した地点(自車位置、または地図中心位置)の周囲約 6km 以内で、入力された「キーワード」に該当する施設があるかが検索されます。該当件数が 10 件以下のときは「全国検索」がおこなわれます。
「全国検索」: 検索対象を全国に拡大し、改めて「キーワード」に該当する施設があるかが検索されます。
「件数制限」: 該当施設が 200 件を超えるときは、200 件で検索をストップします。

住所で探す

住所で場所を探します。番地まで入力して探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

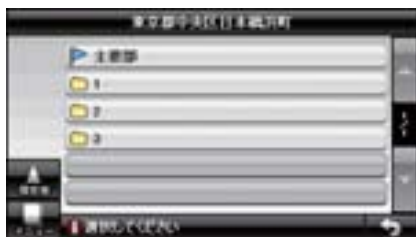
2 [検索] をタッチする

3 [住所] をタッチする

4 「都道府県」をタッチする

5「市区町村」をタッチする

6「町名」をタッチする

7「丁目」をタッチする

8「番地」をタッチする

メモ

● 本製品の住所検索は番地までです。号は検索できません。

9［ここへ行く］をタッチする

［地図表示］：選択した住所をセンターに配置し、地図を表示します。
［地点登録］：選択した住所を地点登録します。
［ここへ行く］：選択した住所を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

▼

ルートが表示されます。

10［案内開始］をタッチする

［おすすめ］：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
［一般道優先］：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
［距離優先］：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
［デモ走行］：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
［案内開始］：探索したルートの案内を開始します。

メモ

● 自宅を選択した場合は、10 秒程度でルート案内画面に切り替ります。

施設で探す

目的の場所をジャンルから探すことができます。

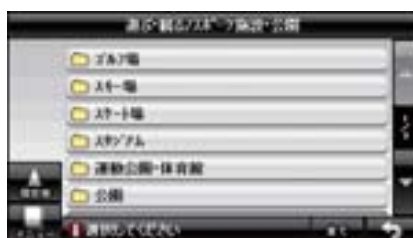
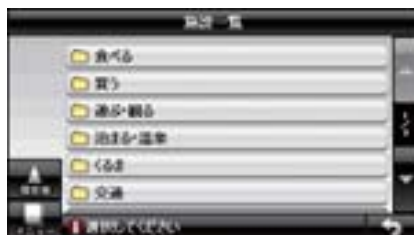
1 ［メニュー］をタッチする

2 ［検索］をタッチする

3 ［施設］をタッチする

4 ［ジャンル］をタッチする

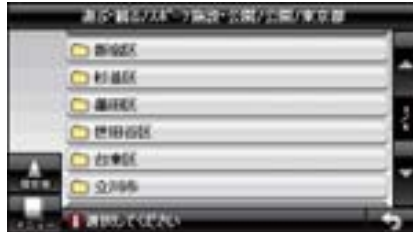
▼

▼

選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。

メモ

- ［全て］をタッチすると表示された項目に登録されている施設名が全て表示されます。

5 「都道府県」をタッチする

6 「市区町村」をタッチする

7 リストから目的の施設をタッチし、[**ここへ行く**] をタッチする

メモ

- 施設のリストは [**名称順**]、[**近い順**] をタッチして並び替えることができます。

8 [**案内開始**] をタッチする

[**おすすめ**]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[**一般道優先**]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[**距離優先**]：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
[**デモ走行**]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
[**案内開始**]：探索したルートの案内を開始します。

電話番号で探す

探す場所の電話番号を入力して探すことができます。

1 [**メニュー**] をタッチする

2 [**検索**] をタッチする

3 [**電話番号**] をタッチする

4 「数字」をタッチして電話番号を入力する

[◀]、[▶]：カーソルを位置を左右に移動します。

[1 文字消去]：入力した数字を一文字削除します。

[全消去]：入力した数字を全て削除します。

▼

入力した電話番号の検索結果がリストで表示されます。

5 目的の施設をタッチしてから、[ここへ行く] をタッチする

6 [案内開始] をタッチする

[**おすすめ**]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[**一般道優先**]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[**距離優先**]：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。

[**デモ走行**]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。

[**案内開始**]：探索したルートの案内を開始します。

メモ

- 市外局番から必ず入力してください。
- 市外局番、市内局番の間に [-] を入れても、入れなくても検索できます。
- 個人の電話番号は個人情報保護のため検索できません。

周辺の施設を探す

レストランやガソリンスタンドなど、現在地やスクロール先の周辺施設を近い順序に表示できます。

1 ［メニュー］をタッチする

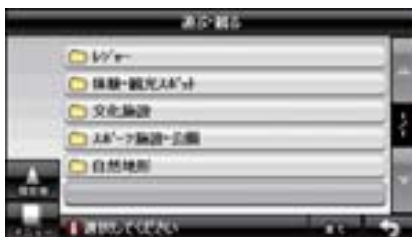
2 ［検索］をタッチする

3 ［周辺施設］をタッチする

4 検索するジャンルをタッチする

▼

▼

▼

選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。

5 リストから目的の施設をタッチし、［ここへ行く］をタッチする

6 [案内開始] をタッチする

[**おすすめ**]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[**一般道優先**]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[**距離優先**]：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
[**デモ走行**]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
[**案内開始**]：探索したルートの案内を開始します。

メモ

- 検索できる周辺施設は､周囲約6km以内です。

マップコードで探す

マップコードから場所を探すことができます。
「マップコード」とは、地図上の位置を簡単に特定できるコードナンバーです。
マップコードは雑誌やウエブに記載されています。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [コード入力] をタッチする

4 ［マップコード］をタッチする

5 マップコードを入力する

［◀］、［▶］：カーソルを位置を左右に移動します。
［**1文字消去**］：入力した数字を一文字削除します。
［**全消去**］：入力した数字を全て削除します。

6 ［**決定**］をタッチする

7 ［**ここへ行く**］をタッチする

8 ［**案内開始**］をタッチする

［**おすすめ**］：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
［**一般道優先**］：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
［**距離優先**］：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
［**デモ走行**］：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
［**案内開始**］：探索したルートの案内を開始します。

まっぷるコードで探す

まっぷるコードから場所を探すことができます。「まっぷるコード」とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。
昭文社発行の地図やガイドブックを見ながら、掲載されている観光施設やお店の番号を入力して検索する事が出来ます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [コード入力] をタッチする

4 [まっぷるコード] をタッチする

5 まっぷるコードを入力する

[◀]、[▶]：カーソルを位置を左右に移動します。
[1文字消去]：入力した数字を一文字削除します。
[全消去]：入力した数字を全て削除します。

6 [決定] をタッチする

7 [ここへ行く] をタッチする

8 ［**案内開始**］をタッチする

［**おすすめ**］：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
［**一般道優先**］：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
［**距離優先**］：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
［**デモ走行**］：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
［**案内開始**］：探索したルートの案内を開始します。

メモ

- 出版物の刊行時期とナビゲーションの収録データ整備時期が異なるため、施設によっては検索できないものもあります。

登録した場所（登録地点）から探す

登録されている場所（登録地点・自宅）から探すことができます。

1 ［**メニュー**］をタッチする

2 ［**登録地点**］をタッチする

3 リストから登録地点または自宅をタッチし、［**ここへ行く**］をタッチする

4 [**案内開始**] をタッチする

[**おすすめ**]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[**一般道優先**]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[**距離優先**]：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
[**デモ走行**]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
[**案内開始**]：探索したルートの案内を開始します。

検索履歴から探す

過去に検索した地点から探すことができます。

1 [**メニュー**] をタッチする

2 [**履歴**] をタッチする

3 リストの履歴の地点をタッチし、[**ここへ行く**] をタッチする

4 [**案内開始**] をタッチする

[**おすすめ**]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[**一般道優先**]**：**有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[**距離優先**]**：**有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。
[**デモ走行**]**：**探索したルートのデモンストレーション走行を行います。
[**案内開始**]**：**探索したルートの案内を開始します。

メモ

- 検索履歴は 50 件まで履歴を残すことができます。
  50 件を超えると古い履歴から削除されます。
- 履歴の地図および履歴一覧に表示されるアイコンの意味は次のようになります。

[**虫眼鏡**( )]：過去に検索を行った施設 / 住所
[**車**( )]：過去にルート案内を行った目的地
[**マップコード**( )]：過去にマップコード検索を行った地点

注意

- [**まっぷるコード**( )] で検索をおこなった場合、履歴一覧には [**まっぷるコード**( )**と番号**] では表示されません。

自宅に帰る

現在地から自宅までのルートを探すことができます。(事前に自宅登録が必要になります (P60))

1 [**自宅**] をタッチする

メニューが表示されているときは、メニューの [**自宅**] をタッチする

▼

自宅までのルートが表示されます。

2 [**案内開始**] をタッチする

メモ

- [**案内開始**] を押さずにいると、10 秒程度でルート案内画面に切り替ります。

ルートを探索する

目的地を探して［**ここへ行く**］をタッチすると現在地から目的地までのルートが探索されます。

1 目的地を探す

地図画面で探す→ P35
キーワードで探す→ P36
住所で探す→ P38
施設で探す→ P40
電話番号で探す→ P41
周辺施設で探す→ P43
マップコードで探す→ P44
まっぷるコードで探す→ P46
登録地点・自宅で探す→ P47
履歴で探す→ P48

メモ

- 既に出発地・目的地が設定されているときに「ルート編集画面」を表示するには、［**メニュー**］をタッチし、メニュー画面の［**ルート**］をタッチし、ルート画面の［**ルート編集**］をタッチします。

2 ［ここへ行く］をタッチする

▼

［**キャンセル**］をタッチした場合は、ルート探索をキャンセルし、1 つ前の画面の戻ります。

3 「ルート探索条件」をタッチする

［**おすすめ**］：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
［**一般道優先**］：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
［**距離優先**］：有料道路を含む幹線道路の走行距離ができるだけ短くなるルートを探索します。

メモ

- 選択されている「ルート探索条件」は、緑色で表示します。
- 出発地・目的地周辺に有料道路がある場合は、「確認ダイアログ画面」が表示されます。「有料道路」または「一般道」のどちらかを選びルートを設定します。

4 [案内開始] をタッチする

[デモ走行]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。（→ P53）「ルートをデモ走行する」

[案内開始]：選択した施設までのルートを探索します。（→ P53）「ルート案内を開始する」

[戻る（ ）]：ここへ行く ボタンをタッチした時の画面に戻ります。

ルート情報

[距離（ ）]：行き先（目的地）までの距離を表示します。

[時間（ ）]：行き先（目的地）までのおよその到着予想時刻を表示します。

[案内地点（ ）]：現在位置の情報を表示します。

メモ

- ルート確認画面の地図はルート全域が入るスケールでノースアップ表示します。
- 「時間」は、各案内モードの基準値から算出して表示します。誘導を開始すると、実際の移動速度で再計算し、最新の時速で一定の時間ごとに更新した「時間」を表示します。

ルートを編集する

案内中のルートに経由地を追加したり、案内中の経由地の順序を入れ替えることができます。

経由地の追加

目的地を設定し、案内開始後に、経由地を最大２箇所追加できます。

注意

- 案内開始を行う前には、経由地を追加することはできません。案内開始前に経由地を追加しようと検索や地図スクロールなどで場所を探し出して経由地として設定しようしても目的地として設定されます。

1 目的地を設定し、[案内開始] をタッチする

2 経由したい場所を探し、[ここへ行く] をタッチする

経由地に設定したい場所は、地図スクロール、検索、登録地点、履歴から探し出せます。

3 [経由地] をタッチする

ルート編集が表示されます。

4 ［決定］をタッチする

新しいルートが探索されます。

5 ［案内開始］をタッチする

注意

- 経由地を更に一箇所追加し、経由地を 2 箇所にすることができます。ただし、2 個目の経由地を追加する前にも必ず案内開始後に行ってください。案内開始を行う前に、更に経由地を追加しようとすると先の経由地の設定は消えてしまいます。

経由地の変更

1 ルートを探索し、案内を開始する

2 ［メニュー］をタッチし、［ルート編集］をタッチする

▼

3 変更したい場所をタッチする

4 ［削除］をタッチし場所を削除または［↑］［↓］をタッチし場所を移動する

一番下まで移動すると、目的地になります。

▼

5 経由地を追加したい場合は、［メニュー］をタッチする

▼

メニューが表示されます。
メニューの［検索］、［登録地点］、［履歴］から経由地を追加できます。

6 [案内開始] をタッチする

[デモ走行]：探索したルートのデモンストレーション走行を行います。(→右コラム)「ルートをデモ走行する」

[案内開始]：選択した施設までのルートを探索します。(→右コラム)「ルート案内を開始する」

[戻る( )]：ここへ行く ボタンをタッチした時の画面に戻ります。

注意

- ルートデモを行うには、案内開始 をタッチしてからメニュー →ルート →ルートデモ をタッチしてください。
  また、デモ走行 からも開始できますが、その場合ルート情報が確定されておりませんので、十分にご注意ください。
- 経由地が設定されていない場合に目的地を削除すると案内ルートが削除されます。

ルート案内を開始する

ルートが決まったら、ルート案内を開始します。

1 [案内開始] をタッチする

案内が開始されます。

ルートをデモ走行する

探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。

1 [メニュー] をタッチし、[ルート] をタッチする

2 [ルートデモ] をタッチする

▼

「ルート探索結果画面」が表示されます。

3 [はい] をタッチする

デモ走行を開始します。

メモ

● デモ走行の際に、地図のスケールを変更すると、一定時間に移動する距離も変わってきます。従って、デモ走行を速く進めたいときは［−］をタッチして地図のスケールを大きくしてください。デモ走行をゆっくりと進めたいときは［+］をタッチして地図のスケールを小さくしてください。

注意

● デモ走行 からも開始できますが、その場合ルート情報が確定されておりませんので、十分にご注意ください。

ルートを消去する

探索したルートを消去します。

1 [メニュー] をタッチし、[ルート] をタッチする

2 [ルート消去] をタッチする

▼

消去を確認する画面が表示されます。

3 [はい] をタッチする

[いいえ] をタッチした場合は、ルート消去を中止し、「経路編集画面」に戻ります。

4 [OK] をタッチする

▼

ルートが削除されます。

ルート案内中の案内について

ルート案内を開始すると､「ルート案内画面」が表示され、画面と音声で目的地まで設定したルートで誘導が行われます。

一般道路案内表示

通過施設情報表示
通過する施設(交差点など)の名称、レーン情報や方面看板を表示します。名称が整備されていない施設は「通過交差点」と表示します。

誘導施設名称
次の誘導地点の名称を表示します。
※名称が整備されていない施設は「案内地」と表示されます。

施設距離表示
次の誘導地点までの距離を表示します。

誘導情報
案内中のルートの方向を案内する矢印や施設のアイコンを表示します。

[メニュー]
[メニュー] をタッチすると､「メニュー画面」に切り替わります。
(→ P33)「メニュー画面を表示する」

ステータスバー
目的地までの距離、到着予想時刻、現在位置の情報を表示します。道路データベースに道路名がある場合にはその名称が表示されます。
現在位置の情報として「住所名称」､「道路名称」､「緯度経度」､「マップコード」が表示できます。

案内ルート
案内中のルートを道路上に色で表示します。
一般道路：黄色
有料道路：水色
細街路：紫色
ぬけみち：水色点滅

交差点拡大図表示
案内地点の交差点を拡大して表示します。拡大地図、自車位置、道路、案内するルート、アイコン類が表示されます。

距離ゲージ
案内地点までの距離を最大 300m としたゲージで表示します。

[交差点拡大図消去]
[×] をタッチすると、交差点拡大図の表示が消えます。
交差点拡大図を表示するときは､「誘導施設名称」または「施設距離」をタッチします。

高速道路案内表示

誘導施設名称表示

通過する施設(交差点など)の名称、レーン情報や方面看板を表示します。
名称が整備されていない交差点やICは「案内地」と表示します。
名称が整備されていない料金所は「料金所」と表示します。

施設までの距離

スクロールボタン

施設リストをスクロールして表示することができます。
「△」ボタンをタッチすると先の施設が、「▽」ボタンをタッチすると自車位置側の施設が表示されます。

ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻、現在位置の情報を表示します。道路データベースに道路名がある場合にはその名称が表示されます。
現在位置の情報として「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。
※「道路名称」がないときは「住所名称」を表示します。

施設リスト表示

施設のリストを表示します。
施設を表す情報として「パーキングエリア(PA)」、「サービスエリア(SA)」、「インターチェンジ(IC)」、「ジャンクション(JCT)」などのアイコンを表示します。
「PA」、「SA」では、施設内を表す情報として、「ガソリンスタンド」、「レストラン」、「スマートIC」などのアイコンを表示します。
「IC」、「JCT」などでは、通過予想時刻を表示します。

施設リスト現在地ボタン

自車位置からの施設リストが表示されます。

施設リスト消去ボタン

ここをタッチすると、施設リストが消去されます。

通過施設情報表示

次に通過する施設の名称、レーン情報や方面看板を表示します。
料金所ではETC機器の有無を考慮して、通行可能レーンを表示します。

イラスト表示

料金所や高速の分岐イラストなど案内地に関連するイラストを表示します。

メモ

- ステータスバーに表示される有料道路の料金は、有料道路を使用する時期や時間により、実際の金額と異なることがあります。

その他の高速道路案内

都市高速入口イラスト

首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入口について、風景をイラスト表示します。

SA/PA（サービスエリア / パーキングエリア）イラスト

高速道路を走行中にサービスエリア / パーキングエリアに近づくと、サービスエリア、パーキングエリアの施設配置についてイラスト表示します。

JCT（ジャンクション）イラスト

高速道路の JCT（ジャンクション）や出口など、分岐する個所を進むべき方向と共にイラスト表示します。

メモ

- 走行案内を開始すると、表示されていたスケールで走行案内を行います。スケールを変更すると、変更したスケールで地図を表示します。
- 走行中に有料道路を走行すると､「ハイウェイモード」に切り替わります。
- 交差点名称、方面看板、レーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。
- 方面看板、レーン情報は実際の標識と異なる場合があります。
- 走行案内中のルートは、一般道は黄色で表示され、有料道路は青色で表示されます。
- ルート案内中に地図上をタッチすると､「地図スクロール画面」が表示されます。音声の誘導は継続して行われます。[**現在地**] をタッチすると「ルート案内画面」に戻ります。
- 目的地に近づくと､「目的地に近づきました」の音声案内を行い、目的地に到着すると誘導を終了し、通常の地図表示画面に切り替わります。
- アイコンを表示するスケールは、100m より詳細な場合のみです。
- 入り口イラストのデータがない場合は、案内図のみの表示になります。

入口に近づくと

有料道路の 300m 手前になると、有料道路入り口の案内を開始します。
首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入り口については、イラストにて表示します。

メモ

- 入口イラストのデータがない場合は、右側に案内図のみになります。

案内地点 2km、1km 手前に近づくと

音声で案内されます。
例 :「1 キロ先、左方向出口です。」

案内地点付近に近づくと

音声にて出口や分岐が案内されます。
例 :「間もなく、左方向出口です。」

サービスエリア / パーキングエリアに近づくと

サービスエリア / パーキングエリアの約 2 km 手前に近づくと、サービスエリア / パーキングエリア内の様子をイラストで表し、サービスエリア / パーキングエリアまでの距離ゲージが表示されます。

メモ

- 分岐イラストのデータがない場合は、分岐情報とレーン情報が表示されます。
- 分岐情報とレーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。
- 有料道路の出口へ到達すると、自動的に通常の案内画面へ切り替わって、引続き目的地までの誘導を行います。

音声による誘導

ルート移動中は、移動中の状況に合わせて音声で案内が行われます。
案内ポイントの手前で音声による案内が行なわれます。

一般道：「700m、300m、100m」
高速道：「2km、1km、500m」

なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行なわれない場合があります。

一般道路での案内例

一般道路では、移動方向（左右方向）の誘導および「目的地付近」を音声で案内します。

高速道路・有料道路での案内例

高速道路または有料道路では一般道の案内に加え、以下の案内も行います。
「料金所」、「有料入口」、「有料出口」、「分岐」、「サービスエリア」、「パーキングエリア」、「合流注意」。

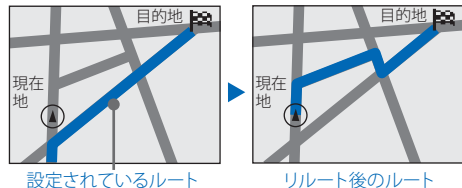
メモ

- 案内される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。

オートリルートについて

誘導中のルートからはずれた場合、自動的にルートを再探索します。

設定されているルート

リルート後のルート

メモ

- リルート機能はオートリルートのみで、手動にてリルートを行うことはできません。また、オートリルートの設定は、解除できません。
- 設定したルートの条件により、リルートに時間がかかる場合があります。

ポップアップメニューで設定 / 変更する

1 地図をスクロールさせ、探したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

2 [**ここへ行く**] をタッチする

3 [**経由地**] をタッチする

▼

センターマークの地点を経由地として設定し、「ルート編集画面」に戻ります。

現在地を地点登録する

「地点登録」を使って、現在地を「登録地点」、「自宅」に登録できます。
自宅や良く行く場所を（自宅 1 件、登録地点最大 100 件まで）登録しておくと、ルート設定などの操作が簡単になります。登録する地点の名称は変更することができます。

1 [**地点登録**] をタッチする

▼

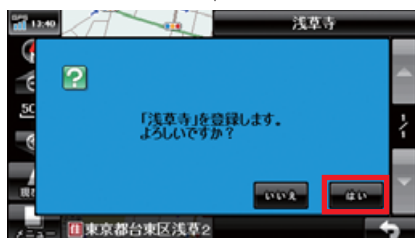
「自宅」が登録されてないときは、「自宅」と「地点登録」を選択するポップアップメニューが表示されます。

[**自宅**] を選ぶと、確認の画面が表示されます。
地点登録を選ぶと、地点の名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

2 地点の名称を編集する

▼

変換が正しければ決定します。

▼

名称が正しければ［**はい**］をタッチします。

3 ［OK］をタッチする

検索して地点を登録する

地点の登録は、メニューの「検索」または地図スクロール画面のクイックメニューを使っても設定できます。

検索で地点を登録する

1 ［**メニュー**］をタッチし、［**検索**］をタッチする

2 場所を探す項目をタッチする

3 登録する場所を探す

場所の探し方は、目的地の各メニューでの探し方と同じです。

キーワードで探す→ P36
住所で探す→ P38
施設で探す→ P40
電話番号で探す→ P41
周辺施設で探す→ P43
マップコードで探す→ P44
まっぷるコードで探す→ P46
登録地点・自宅で探す→ P47
履歴で探す→ P48

▼
クイックメニュー付きの地図が表示されます。

4 ［**地点登録**］をタッチする

［**自宅**］が登録されていないときは、［**自宅**］と［**地点登録**］を選ぶメニューが表示されます。
地点登録を選ぶと、地点の名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

5 ［OK］をタッチする

メモ

- 何も入力しないと住所で登録されます。名称などで登録する時は入力欄の住所をクリアしてから入力してください。

クイックメニューで地点を登録する

1 地図をスクロールさせ、登録したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

2 ［**地点登録**］をタッチする

▼
「地点登録画面」が表示されます。
［**自宅**］が登録されていないときは、［**自宅**］と［**地点登録**］を選ぶメニューが表示されます。
地点登録を選ぶと、地点の名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

3 ［OK］をタッチする

登録地を編集する

自宅または登録地点を削除したり、登録地点の名称を編集することができます。

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［登録地点］をタッチする

▼

「登録地点一覧」が表示されます。

3 名称を変更または削除するときは、登録地の名称をタッチする

4 編集する項目をタッチする

［削除］を選ぶと、確認の画面が表示されます。［OK］をタッチしてください。
［編集］を選ぶと、名称を変更できるようにキーボードが表示されます。

▼

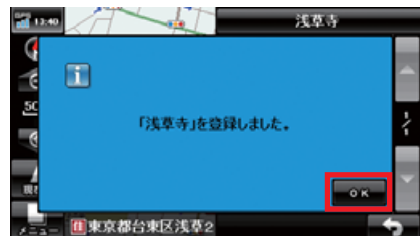
キーボードが表示されます。

5 キーボードで名称の変更後、［決定］をタッチする

▼

名称が修正されたリストが表示されます。

6 ［はい］をタッチする

7 ［OK］をタッチする

登録地を削除する

自宅または登録地点を削除したり、登録地点の名称を編集することができます。

1 ［メニュー］をタッチする

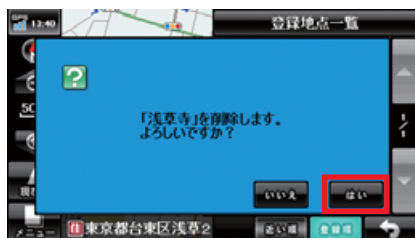
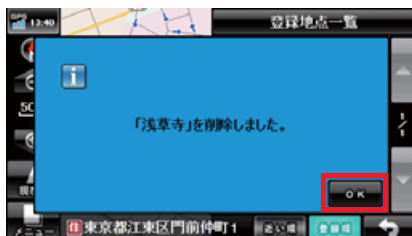
2 ［登録地点］をタッチする

▼

「登録地点一覧」が表示されます。

3 削除したい登録地の名称をタッチする

4 ［削除］をタッチする

5 ［はい］をタッチする

6 ［OK］をタッチする

ナビ設定について

メニューの「設定」を使い、用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

注意

- SD カードの書き込みがロックされていると、再度ナビゲーションを起動させたときに、設定した内容が記憶されいないために、設定内容が反映されません。

メモ

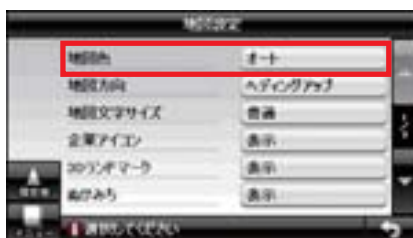
- ナビ設定では、項目を選んだ時点でその項目の内容で設定されます。
- [現在地] をタッチすると、それまでに設定された内容で「現在地画面」に戻ります。
- [戻る] をタッチすると、前の画面に戻ります。

地図の配色を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [地図設定] をタッチする

4「地図色」の項目をタッチする

[オート]：地域や時期時刻に合わせて自動的に [昼][夜] を切り替えます。(※ご購入時の設定です。)
[昼]：昼の移動に適した配色で表示します。
[夜]：夜の移動に適した配色で表示します。
[外]：野外の移動に適した配色で表示します。

5 [現在地] をタッチする

▼

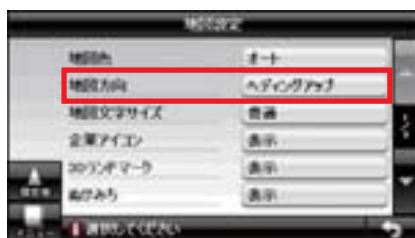
設定を終了します。

地図表示の向きを変更する

1 [**メニュー**] をタッチする

2 [**設定**] をタッチする

3 [**地図設定**] をタッチする

4 「**地図方向**」の項目をタッチする

[**ヘディングアップ**]：進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。(※ご購入時の設定です。)

[**ノースアップ**]：常に北が上になるように地図が表示されます。

5 [**現在地**] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

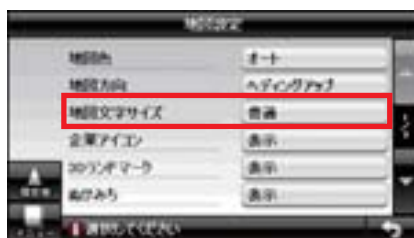
- 「ヘディングアップ」の設定で、ルート誘導中に地図をスクロールした場合はスクロール開始時の表示方向で固定したままスクロールします。[**現在地**] をタッチして「ルート誘導画面」に戻ると、ヘディングアップで表示します。

地図の文字サイズを変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [地図設定] をタッチする

4 「地図文字サイズ」の項目をタッチする

[普通]：地図の文字サイズを普通の大きさにします。(※ご購入時の設定です。)
[でっか字]：地図の文字サイズを大きな文字にします。
[もっとでっか字]：地図の文字サイズを普通の約 1.5 倍の大きさの文字にします。

5 [現在地] をタッチする

▼

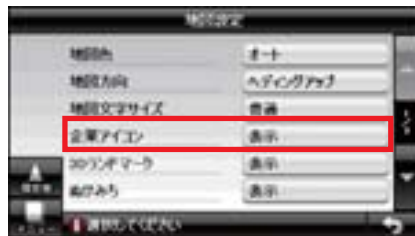
設定を終了します。

地図のアイコン表示を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [地図設定] をタッチする

4 「企業アイコン」の項目をタッチする

[表示]：企業アイコンを表示します。(※ご購入時の設定です。)
[非表示]：企業アイコンの表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

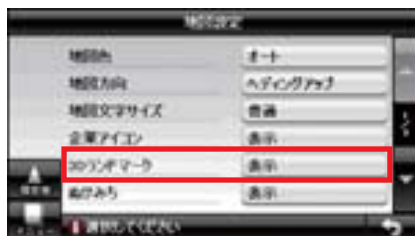
設定を終了します。

3D ランドマーク表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [地図設定] をタッチする

4 「3D ランドマーク」の項目をタッチする

[表示]：3D ランドマークを表示します。(※ご購入時の設定です。)
[非表示]：3D ランドマークの表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

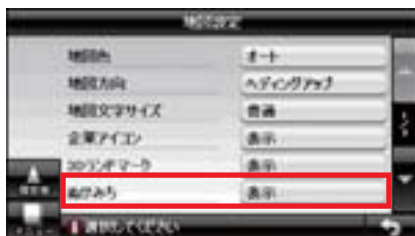
設定を終了します。

ぬけみち表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [地図設定] をタッチする

4 「ぬけみち」の項目をタッチする

[表示]：地図上にぬけみちを水色点滅で表示します。(※ご購入時の設定です。)
[非表示]：ぬけみちの表示を行いません。

〈ぬけみち表示〉

青色で点滅している道路が抜け道です。

5 [**現在地**] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 10m、25m、50m、100m スケールマップにて表示されます。

走行軌跡表示を設定する

1 [**メニュー**] をタッチする

2 [**設定**] をタッチする

3 [**地図設定**] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして地図設定の「2/2」にする

5 「**走行軌跡**」の項目をタッチする

[**表示**]：地図上に「●」にて走行軌跡を表示します。(※ご購入時の設定です。)

[**非表示**]：走行軌跡の表示を行いません。

6 [**現在地**] をタッチする

▼

設定を終了します。

交差点拡大図表示を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［案内設定］をタッチする

4 「交差点拡大図」の項目をタッチする

［表示］：地図上に交差点拡大図を表示します。（※ご購入時の設定です。）
［非表示］：交差点拡大図の表示を行いません。

5 ［現在地］をタッチする

▼

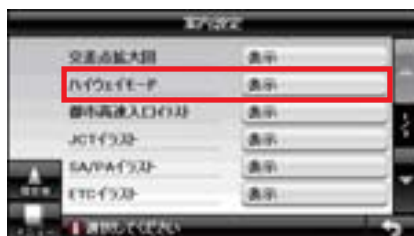
設定を終了します。

ハイウェイモード表示を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［案内設定］をタッチする

4 「ハイウェイモード」の項目をタッチする

［表示］：地図上にハイウェイモードを表示します。（※ご購入時の設定です。）
［非表示］：ハイウェイモードの表示を行いません。

5 ［現在地］をタッチする

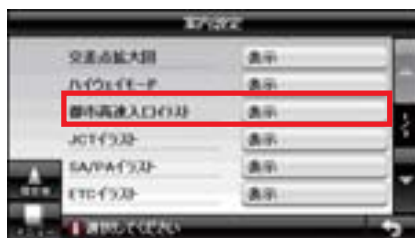
設定を終了します。

都市高速入口イラスト表示を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［案内設定］をタッチする

4 「都市高速入口イラスト」の項目をタッチする

［表示］：地図上に都市高速入口イラストを表示します。（※ご購入時の設定です。）
［非表示］：都市高速入口イラストの表示を行いません。

5 ［現在地］をタッチする

▼

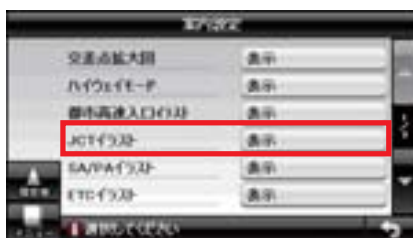
設定を終了します。

ジャンクションイラスト表示を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［案内設定］をタッチする

4 「JCT イラスト」の項目をタッチする

［表示］：地図上に JCT（ジャンクション）イラストを表示します。（※ご購入時の設定です。）
［非表示］：JCT（ジャンクション）イラストの表示を行いません。

5 ［現在地］をタッチする

▼

設定を終了します。

サービスエリア・パーキングエリアイラスト表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [案内設定] をタッチする

4「SA/PA イラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上に SA/PA（サービスエリア / パーキングエリア）イラストを表示します。（※ご購入時の設定です。）
[非表示]：SA/PA（サービスエリア / パーキングエリア）イラストの表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

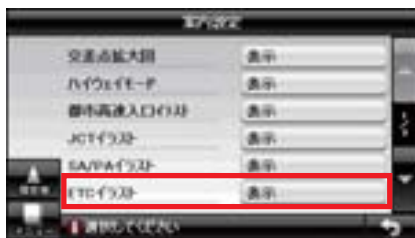
設定を終了します。

ETC レーンイラスト表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [案内設定] をタッチする

4「ETC イラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上に ETC レーンのイラストを表示します。（※ご購入時の設定です。）
[非表示]：ETC レーンのイラストの表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

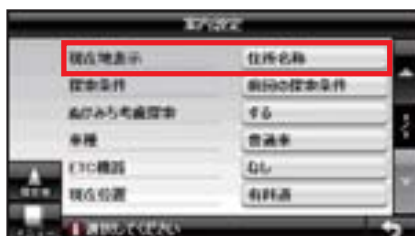
現在地表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [案内設定] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「現在地表示」の項目をタッチする

[住所名称]：ステータスバーに現在位置の「住所名称」を表示します。
[道路名称]：ステータスバーに現在位置の「道路名称」を表示します。道路の名称が無い場合は「住所名称」を表示します。(※ご購入時の設定です。)
[緯度経度]：ステータスバーに現在位置の緯度経度を表示します。
[マップコード]：ステータスバーに現在位置のマップコードを表示します。

6 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

探索条件を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［案内設定］をタッチする

4 ページ切り替えの［▼］をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「探索条件」の項目をタッチする

［前回の探索条件］：前回選択した条件でルートを探します。
初めて利用するときは「おすすめ」が選択されます。（※ご購入時の設定です。）
［おすすめ］：有料道路と幹線道路を利用し、直進を優先したうえで、目的地までのルートを探索します。
［一般道優先］：有料道路をできる限り利用せずに、目的地までのルートを探索します。
［距離優先］：目的地までの走行距離ができる限り短いルートを探索します。

6 ［現在地］をタッチする

▼

設定を終了します。

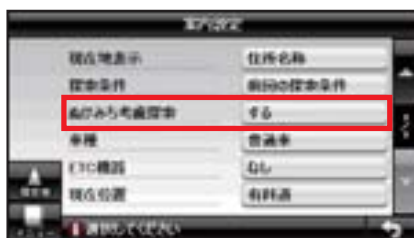
ぬけみち考慮探索を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [案内設定] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「**ぬけみち考慮探索**」の項目をタッチする

[する]：「ぬけみち」情報を利用したルートを探索します。(※ご購入時の設定です。)

[しない]：「ぬけみち」情報を利用しないルートを探索します。

6 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

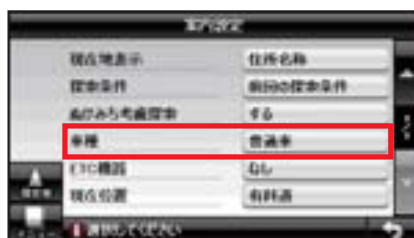
車種を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [案内設定] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「**車種**」の項目をタッチする

[自動二輪]：ルート上の有料道路の料金を「自動二輪」で計算します。

[軽自動車]：ルート上の有料道路の料金を「軽自動車」で計算します。

[普通車]：ルート上の有料道路の料金を「普通車」で計算します。(※ご購入時の設定です。)

[中型車]：ルート上の有料道路の料金を「中型車」で計算します。
[大型車]：ルート上の有料道路の料金を「大型車」で計算します。
[特大車]：ルート上の有料道路の料金を「特大車」で計算します。

6 [**現在地**] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- この設定を行い表示される有料道路の料金は、有料道路を使用する時期や時間、ETC 機器の有無などにより、実際の金額と異なることがあります。

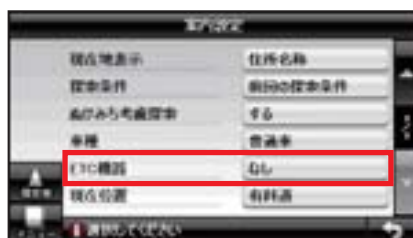
ETC 機器の有無を設定する

1 [**メニュー**] をタッチする

2 [**設定**] をタッチする

3 [**案内設定**] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「**ETC 機器**」の項目をタッチする

[あり]：「ETC 割引」を考慮した上で、ルート上の有料道路の料金を計算します。
目的地までのルートを探索する際、ETC 専用出入口を考慮したルートを探索します。
[なし]：ETC 専用出入口や ETC 割引の考慮は行わずにルートを探索します。（※ご購入時の設定です。）

6 ［**現在地**］をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- この設定を行い表示される有料道路の料金は、有料道路を使用する時期や時間、ETC機器の有無などにより、実際の金額と異なることがあります。

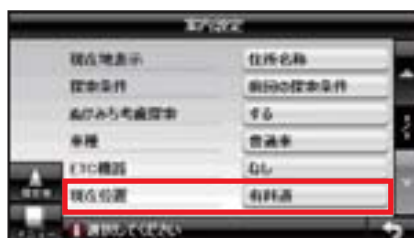
現在位置を設定する

1 ［**メニュー**］をタッチする

2 ［**設定**］をタッチする

3 ［**案内設定**］をタッチする

4 ページ切り替えの［▼］をタッチして案内設定の「2/2」にする

5 「**現在位置**」の項目をタッチする

［**有料道**］：現在の位置が、高速道路などの有料道路のときに選びます。

［**一般道**］：現在位置が、国道や県道その他の一般道のときに選びます。

6 ［**現在地**］をタッチする

▼

設定を終了します。

音量を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［環境設定］をタッチする

4 「音量」の項目をタッチする

音量を 6 段階で設定することができます。

5 ［現在地］をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- ここでの音量設定は、メインメニュー、音楽、設定メニューおよび電池残量警告音での音量設定にも反映されます。

輝度を設定する

1 ［メニュー］をタッチする

2 ［設定］をタッチする

3 ［環境設定］をタッチする

4 「輝度」の項目をタッチする

輝度を 5 段階で設定することができます。

5 ［現在地］をタッチする

▼

設定を終了します。

操作音を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [環境設定] をタッチする

4 「操作音」の項目をタッチする

[OFF]：画面操作時のタッチ音をオフにします。
[ON]：画面操作時のタッチ音をオンにします。（※ご購入時の設定です。）

5 [現在地] をタッチする

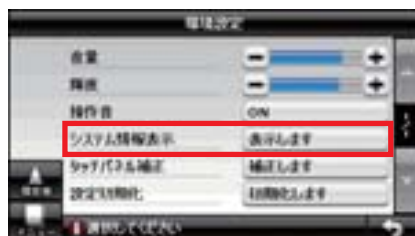
設定を終了します。

システム情報表示を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [環境設定] をタッチする

4 「システム情報表示」の項目をタッチする

ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。

5 [現在地] をタッチする

設定を終了します。

タッチパネル補正を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

3 [環境設定] をタッチする

4 「タッチパネル補正」の項目をタッチする

画面調整の画面に切り替ります。

5 画面中央のターゲット（+）をタッチする

ターゲットをタッチすると、ターゲットは中央→左上→左下→右下→右上の順に 4 隅を移動しますので、順次タッチしていってください。

6 調整が完了すると、メッセージが出ますので、タッチスクリーンのどこかをタッチすると新しい設定が登録される

何もしないで 30 秒たつと元の設定になります。

▼

設定画面に戻ります。
調整に失敗すると、再度ターゲットが中央に表示されますので、再度調整を行ってください。

7 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 調整が完了しても、実際にお使いになるときに、タッチする箇所と動作する箇所がずれる。または、何度やっても調整に失敗するような場合は弊社のサポートセンターにお問い合わせください。
- ターゲットの中心部分（+）をタッチするときには、付属のスタイラスペンで行ってください。

注意

- ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。

設定を初期化する

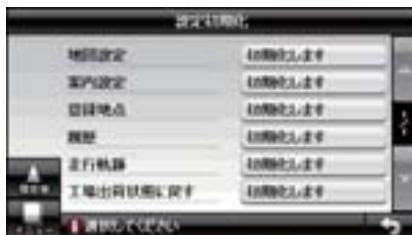
1 ［**メニュー**］をタッチする

2 ［**設定**］をタッチする

3 ［**環境設定**］をタッチする

4 「**設定初期化**」の項目をタッチする

▼

目的別に初期化する事ができます。

［**地図設定**］：地図設定 **を**タッチして変更した内容を初期化します。

［**案内設定**］：案内設定 **を**タッチして変更した内容を初期化します。

［**登録地点**］：全ての登録地点を削除します。

［**履歴**］：全ての履歴を削除します。

［**走行軌跡**］：走行軌跡を削除します。

［**工場出荷状態に戻す**］：ナビゲーションの設定情報を全て初期化します。

5 ［**現在地**］をタッチする

▼

設定を終了します。

ナビゲーションのしくみ

GPSによる測位について

GPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）とは、GPS衛星 からの位置測位用電波を受信して、現在地を測位することができるようにするシステムのことです。また、その測位した現在地データを利用して地図上に現在地を表示し、行き先を案内するのがナヒゲーションになります。

GPS信号の利用について

マップマッチングや自車の移動速度の判定、GPSアンテナの表示などをするにあたり、GPSの測位情報とともにGPS信号の信頼度も利用しています。

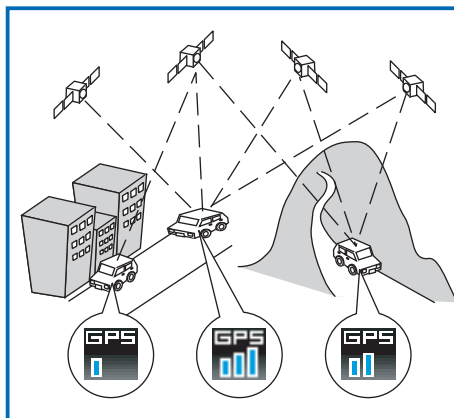
● 受信状態の表記

(3本)： 衛星受信数・信頼度とも高い状態

(2本)： 衛星受信数は多いが信頼度が低い場合

(1本)： 衛星受信数・信頼度とも低い場合

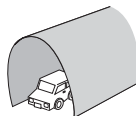
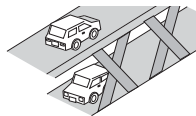
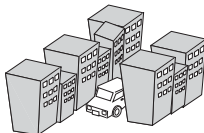
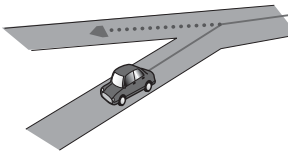
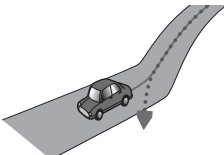
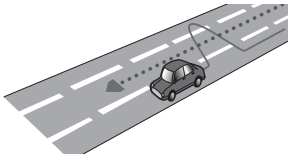
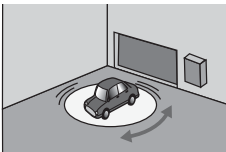
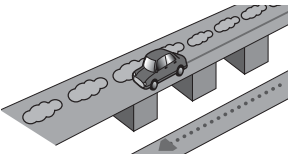
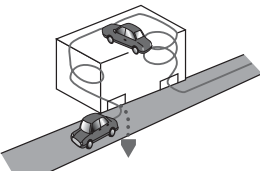
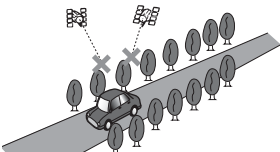
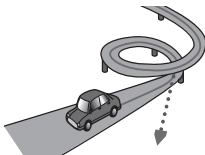
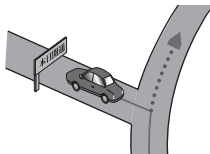
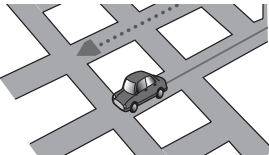
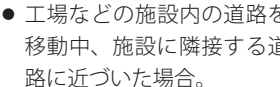
(圏外)： 衛星を受信できない場合

〈GPS信号の受信状態例〉

マップマッチングについて

GPS衛星から受ける電波の状態や周りの遮蔽物により現在地の測位に誤差が生じることがあります。このために、自車（現在地）が道路でない場所を走行しているように見えることがあります。このようなことがおこった場合に、自車（現在地）を近くの道路上に戻す機能をマップマッチングと呼びます。

マップマッチングしている場合

誤差について

特に、下記のような場合、遮蔽物などにより、GPS衛星から電波が弱められます。そのため、位置測位に誤差が大きく出たり、測位が不可能になる場合があります。

トンネルの中やビルの駐車場

2層構造の高速道路の下

高層ビルの群集地帯

密集した樹木の間

● 他の電波の影響により、GPS衛星の電波を正しく受信できなくなることがあります。
※高出力のUHF無線機が使われている。
※56ch（UHF）を車内のテレビで受信している。
※GPS受信アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。

GPS衛星自体による誤差

- GPS衛星はアメリカ合衆国により管理されており、意図的にずれたデータを送信したり、衛星の運用が休止されることがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

その他の誤差について

- 角度の小さなY字路を走った場合。

- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。

- 蛇行運転をした場合。

- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。

- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。

- ヘアピンカーブが続いた場合。

- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。

- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。

- GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。

- ループ橋などを通った場合。

- 地図情報にはない新設道路を走った場合。

- 碁盤の目状の道路を走った場合。

- 工場などの施設内の道路を移動中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

ルート案内時のご注意事項

- 高速道路など上下線が並行している場所において、まれに自車が走行しているのとは反対の車線に表示され、進行方向とは逆方向にルートを引いてしまうことがあります。
  これは、GPS 信号の受信状況により測位誤差が大きくなり、マップマッチングの結果、反対車線に自車がいるものと判断されるために発生するものです。
  受信状況が悪いまま、あるいはマップマッチング動作の状態により、この問題が継続的に発生し続けて逆方向へのリルートが連続して発生することがあります。
  こうした状況も受信状況の改善、あるいは高速道路を下りるなど、周囲環境の変化で自動的に修正されます。
  この問題はシステム上の限界で、発生を完全に抑えることは不可能です。
  万が一、このような状況に遭遇しましても、実際の交通規制、道路標識等に従い、慌てず運転をするようにしてください。

収録されている地図情報について

検索する場所によっては、その元となるデータによっては、地図上に表示される位置と実際の位置がずれてしまうことかあります。

地図記号について

地図上に表示される地図記号と実際の場所とは異なっている場合があります。特に、企業アイコンの表示にはご注意ください。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

- 走行される場合は、実際の交通標識やその他の指示に従って、運転を行ってください。曜日や時刻等により規制のある道路では、検索をした時刻を元にルート探索を行います。したがって、ルート検索した時刻には通れる道路でも、実際にその道路に到着した時間により規制により通れないことがあります。
- 探索されたルートが最適であるとは限りません。ルート探索は道路種別や交通規制などを考慮して目的地までのルートを表示しますが、交通事情やその他の諸事情により、他に最適ルートが存在する可能性があります。
- 本州から、北海道、四国、九州(沖縄を含む)のルートも設定できます。また、北海道、四国、九州(沖縄を含む)から各地へのルートも設定できます。フェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されることがあります。なお、フェリーについては、その総ての航路が収録されているわけではありません。したがって、表示されないフェリーの航路がある可能性があります。
- ルート探索は、目的地までの距離に関わらず、探索に時間がかかることがあります。

ルート探索のしかた

- 進行中または停車中の自車の方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 駅や河川等を目的地にした場合、目的地の反対側に案内されるルートになることがあります。そのようなときは、駅や河川の近くにある使用したい道路を目的地に設定してください。
- 目的地および出発地によってはルート探索できないことがあります。特に目的地については、近くの道路を目標地に設定してみてください。出発地により探索できないときは、少し移動してみてください。

ルートの表示について

- 道路形状によって、ルートの表示が道路かがはみ出して見える場合があります。
- ルートの表示が、出発地・目的地・経由地の前後で途切れる場合があります。

音声案内について

- 有料道路のインターチェンジ出口付近を目的地として設定すると、「高速道路出口」と「料金所」は音声案内されないことがあります。

オートリルートについて

- オートリルートにて再検索する場合は、ルートからはずれた地点を出発地として、新しいルートを探索します。

ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実踏調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

承認

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図を使用しました。（承認番号 平20業使 第54-M009817号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を使用しました。（承認番号 平20業使 第55-M011390号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用しました。（承認番号 平20業使 第56-M009825号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を使用しました。（承認番号 平20業使 第57-M009833号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地方図及び数値地図500万（総合）を使用しました。（承認番号 平20業使 第58-M029664号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図500万（総合）を使用しました。（承認番号 平19総使 第513-M035230号）

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認08-151P）

※本地図データは、上記財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、（株）昭文社が作成したものです。

データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、おおむね下記の時期に収集・調査したものに基づいています。

- 高速道路や主要道路　2008年6月
- 高速道路/有料道路料金　2008年6月
- 交通規制　2008年6月
- 重要施設　2008年6月
- 住所検索　2008年5月
- 電話番号検索　Bellemax® 2008年5月版

- 本地図データに収録している交通規制データは、普通車を対象としたものです。二輪車や大型車に対する規制とは異なる場合があります。
- 本地図データで使用している電話番号データは、Bellemax®（2008年5月版）のデータを使用しております。Bellemax®は日本ソフト販売（株）の商標です。

採用されているぬけみちデータについて

下記の31都道府県につきましてぬけみちのデータを採用しております。

番　号	採用都道府県名
1	北　海　道
2	宮　城　県
3	福　島　県
4	茨　城　県
5	栃　木　県
6	群　馬　県
7	埼　玉　県
8	千　葉　県
9	東　京　都
10	神　奈　川　県
11	新　潟　県
12	富　山　県
13	石　川　県
14	福　井　県
15	山　梨　県
16	長　野　県
17	岐　阜　県
18	静　岡　県
19	愛　知　県
20	三　重　県
21	滋　賀　県
22	京　都　府
23	大　阪　府
24	兵　庫　県
25	奈　良　県
26	和　歌　山　県
27	鳥　取　県
28	岡　山　県
29	広　島　県
30	山　口　県
31	福　岡　県

おことわり

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- 内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- 情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- 細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- 高速道路、有料道路の料金につきましては、昨今 ETC 利用に絡んだ割引制度等、様々な施策が全国各地で実施されている状況です。(2008 年 6 月 23 日までの調査による 2008 年 10 月 1 日時点の二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大車の料金)をもって、料金表示を行っておりますが、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- 改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- 本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

キャンバスマップル株式会社
2009 年 7 月

データの再生と本機の設定

音量表示
ここをタッチすると、音量が調整できます。

ナビゲーション
ナビゲーションを使うには、
ここをタッチします。

音楽
音楽（ミュージック）データを再生するには、
ここをタッチします。
曲を選択するメニューが表示されます。

設定
システム設定の変更をするには、ここを
タッチします。
設定メニューが表示されます。

注意

- 音楽再生やシステム設定を行う場合、ナビゲーションを終了する必要があります。
ナビゲーションの終了方法はP21をご参照ください。

メインメニューで音量を設定する

1 メインメニューを表示させて［ ］をタッチする

▼

音量設定の画面が表示されます。

2 音量設定バーまたは［ 小さく］、［ 大きく］をタッチして音量を変更する

［ ］をタッチすると音声を消すことができます。

［ ］をタッチすると音は出るようになります。

3 音量設定の画面を消すには、［ ］をタッチする

メモ

- ここでの音量設定は、ナビゲーション、音楽、設定メニューおよび電池残量警告音での音量設定にも反映されます。

SD カードの取り扱い

注意

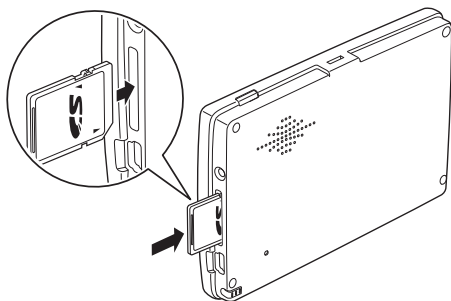
- SD カードを挿入してから電源を入れてください。また、SD カードは地図 SD カードと入れ替えるとき、音楽データをダウンロードするときを除いて、本機から取り外さないでください。SD カードまたはデータの破損や不具合の原因となることがあります。
- ごくまれに、正常にお使いになっていても SD カード内のデータの一部または全てが読み取れなくなってしまうことがあります。この様な場合に備えて、SD カード内のデータはバックアップを取っておくようにお願いします。

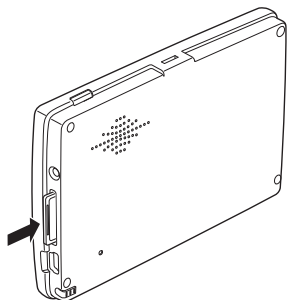
メモ

- 新しい SD カードをお買い求めになるときは、下記推奨メーカーのものをお買いになる事をお勧めいたします。
  推奨メーカー：Panasonic、東芝、SanDisk、HAGIWARA、TRANSCEND。

SD カードの取り付け

1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる

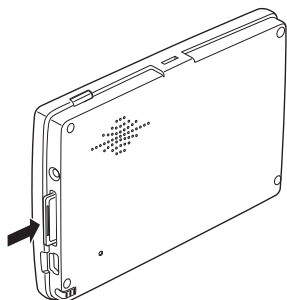
2 SD カードは向きに注意しながら、しっかりと本機に挿入する

3 SDカードが固定されるまでSDカードを押す

無理にSDカードを押し込むと、本機またはSDカードを破損する恐れがあります。

注意

- 変形したり、傷ついたSDカードを本機に入れないでください。

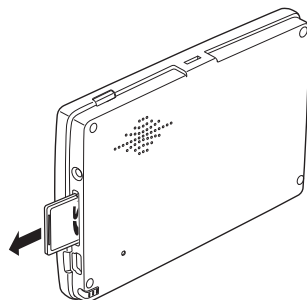
SDカードの取り外し

1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる

2 SDカードをカチッと音がするまで奥にゆっくりと押し込む

カチッと音がしたら、SDカードに指を添えながら手前に戻してください。

注意

- SDカードを押込んだあと、指をすぐに離さないでください。
  強く押込んだ状態で指を離すと、SDカードが勢い良く飛び出す恐れがあり、破損や紛失の原因となることがあります。

3 SDカードをゆっくり引き抜く

SDカードが出てきますので、SDカードをまっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
SDカードによっては、ロック解除ができず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して、取り外してください。

注意

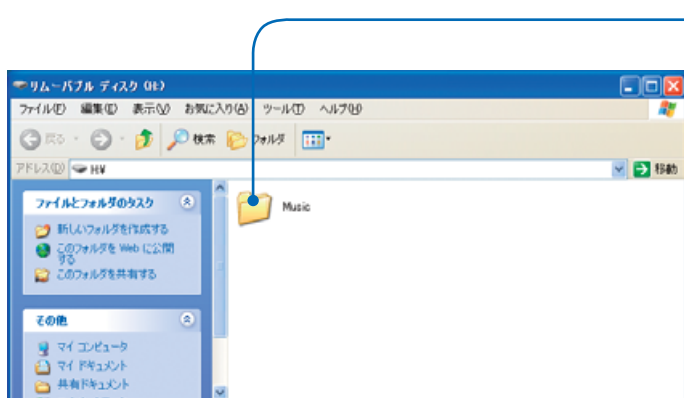
- 万一、SDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。

再生するデータのダウンロードについて

音楽データ用として準備したSDカードへ音楽データをコピーして、本機にて再生させることができます。
SDカードへのコピーはパソコンにて以下の方法で行ってください。

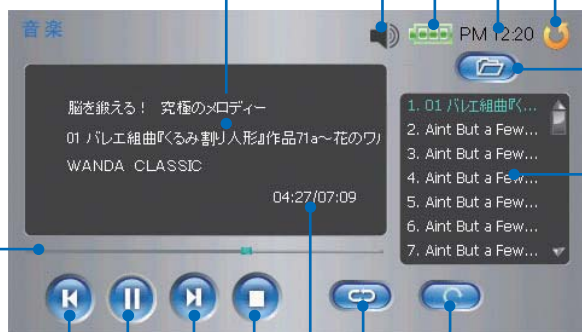
1 各データを入れるために次のフォルダーを作る

Music：音楽データ用
各データは名前を設定したフォルダに入れなくても再生はできます。しかし、データを名前を設定したフォルダに入れておくと、簡単にデータを探し出せます。

2 作成したデータを本機のSDカードの各フォルダーの中へコピーする

音楽データは、
［Music］フォルダーの中へコピーします。

再生できる音楽データ：対応ファイルフォーマット：MP3、WMA
（但し、データにより再生できない場合があります）

音楽を聴く

バッテリー残量 / 充電表示
バッテリーの残量を表示します。
：電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。
：充電中です。(レベルが右から左に動きます。)
：充分に充電されている状態です。
時間表示
設定メニューで設定した時刻を表示します。
音量表示
ここをタッチすると、音量が調整できます。
ボタン
メインメニューに戻ります。
音楽情報表示
現在再生中のアーティスト名、音楽ファイル名、アルバム名を表示します。
音楽
PM 12:20
脳を鍛える！ 究極のメロディー
01 バレエ組曲『くるみ割り人形』作品71a～花のワ
WANDA CLASSIC
04:27/07:09
1. 01 バレエ組曲『く...
2. Aint But a Few...
3. Aint But a Few...
4. Aint But a Few...
5. Aint But a Few...
6. Aint But a Few...
7. Aint But a Few...
フォルダ表示
フォルダ内を表示します。
音楽リスト表示
フォルダー内の音楽ファイル名を表示します。
プログレスバー
曲の進行状況を表示します。
|◀ ボタン
このボタンをタッチすると、音楽リストの最初の曲に戻ります。
再生切り替えボタン(P96)
このボタンをタッチすると、全ファイルを順次再生とランダム再生を切り換えることができます。
：順次再生
：ランダム再生
▶ または II ボタン
▶ ボタン
このボタンは、停止中または一時停止中に表示されます。このボタンをタッチすると、再生を行います。
II ボタン
このボタンは、再生中に表示されます。このボタンをタッチすると音楽の再生を一時停止します。
リピートボタン(P96)
このボタンをタッチすると、全ファイルの再生繰り返しと再生中ファイルの繰り返しを切り換えることができます。
：オールリピート
：1 曲リピート
再生時間表示 / 再生総時間表示
現在再生している音楽の再生時間と再生中の曲の演奏時間を表示します。
▶| ボタン
このボタンをタッチすると、1 つ先の曲に移ります。続けて押すと、タッチするたびに、1 つ先の曲に移っていきます。
■ボタン
このボタンをタッチすると、再生を停止します。

音楽を再生するための準備（音楽リストの作成）

音楽を再生するためには、再生する音楽データを選択し、音楽リストを作成する必要があります。

1 メインメニューを表示させて をタッチする

音楽リストが表示されていれば、これ以降の手順を行なう必要はありません。

2 ［ ］をタッチする

▼

SD カードが「Storage Card」として左のウインドウに表示されます。

3 「Storage Card」をダブルクリックする

▼

SD カード内の音楽ファイル名が、右のウインドウに表示されます。

SD カード内のフォルダは、「Storage Card」の下に表示されます。
フォルダをダブルクリックしてください。フォルダ内の音楽ファイル名が右のウインドウに表示されます。フォルダの中に更にフォルダが入っている場合もあります。その場合は再度再生したい音楽ファイルが入っているフォルダをタッチしてください。

4 全ての音楽ファイルを選ぶ場合は、ALL の前の□をタッチする

特定の音楽ファイルを選ぶ場合は、音楽ファイル名の前の□をタッチする

ALL または選んだ音楽ファイル名の前に［✔］が入ります。
再度［✔］にタッチすると、［✔］が消え、音楽リストからも削除されます。

5 選んだ音楽ファイルを音楽リストに追加するには、［ ］をタッチする

［ ］をタッチした時点で、選んだ音楽ファイルが音楽リストに追加されます。

6 他のフォルダの曲を追加する場合は、左のウインドウに表示されているフォルダを 2 回タッチして、手順 **4**～ **5** を繰り返す

7 音楽リスト表示に戻るには、［ ］をタッチする

音楽リストの一番最初の曲より再生が自動的に始まります。

注意

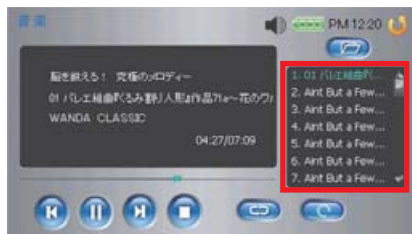
- 音楽リストを作成しても、音楽ファイルが入っている SD カードが抜かれると、音楽リストは削除され音楽ファイルは再生されません。
- メインメニューに戻ると、音楽リストは消去されます。従って、設定を変えようとメインメニューに戻った時点で音楽リストは削除されていますので、設定を変更して音楽に戻った際には、再度音楽リストを作り直してください。

メモ

- ［ ］を複数回タッチしても、音楽リストに登録される音楽ファイルは 1 ファイルのみです。
- ［ ］をタッチしてなくても、［ ］をタッチした時点で音楽リストに追加されます。
- 再生する順番をアルバムとは違った順番で再生したい場合は、再生したい順番に音楽ファイルに［✔］を入れ、最後に［ ］をタッチしてください。
- 音楽リストの順番を変更したい場合は、音楽リストに登録されている音楽ファイルの［✔］をタッチして、［✔］を削除して、再度再生順番に音楽ファイルの□にタッチして、［✔］を入れください。

曲の再生・停止

1 曲を再生するには、音楽リストの曲名を 2 回タッチする

▼

他の曲が再生中でもその曲の再生が始まります。

2 再生を一時停止するには、Ⅱをタッチする

アイコンがⅡから▶に変わります。▶をタッチすると、一時停止したところより再生が始まります。

3 曲を停止するには、■をタッチする

再生を停止し、曲の始めに戻ります。

4 音楽リストにある他の曲を聴きたい場合は、手順 **1** をおこなう

音楽リストに無い曲を聴きたい場合は、メインメニューに戻り P93 の手順 **1** からおこなう

メモ

- 再生可能なファイルに関しては、P91 を参照してください。
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- 選んだ曲の再生が終わると、リストの次の曲が再生されます。
- ランダム再生を選ぶと、順不同で音楽ファイル再生します。繰り返し同じファイルを再生する場合は、リピートボタンを押し、 の表示にしてください。

音楽再生時に音量を調整する

1 [ ] をタッチする

音量調整バーが表示されます。

2 音量設定バーまたは [ ]、[ ] をタッチして音量を変更する

[ ] をタッチすると音声を消すことができます。

[ ] をタッチすると音は出るようになります。

メモ

- ここでの音量設定は、ナビゲーション、メインメニュー、設定メニューおよび電池残量警告音での音量設定にも反映されます。

曲の早送り・早戻し・選曲

1 曲の早送りをするには、プログレスバーのポイントより右側をタッチする

曲の早戻しをするには、プログレスバーのポイントより左側をタッチする

2 1 つ先の曲に移るには、▶| をタッチする

続けて押すと、押すたびに、1 つ先の曲に移っていきます。

3 音楽リストの最初の曲に戻るには、|◀ をタッチする

色々な再生方法

リピート方法の変更

再生中の曲を繰り返す 1 曲リピート、再生中の音楽リストを繰り返し再生するオールリピートを切り替えられます。

1 リピートボタンをタッチして、リピートを変更する

1 曲リピート：
再生中の曲を繰り返します。

オールリピート：
再生中のフォルダ内の曲をすべて繰り返します。

再生方法の変更

順次再生、ランダム再生を切り替えられます。

1 再生切り替えボタンをタッチして、再生方法を変更する

順次再生：
順次の曲を再生します。

ランダム再生：
音楽リスト内の曲をランダムに再生します。

注意

● 音楽再生中に SD カードの抜き差しを絶対にしないでください。正しく動作しなくなります。

設定を変更する

画面の明るさや、音量を設定したり、タッチスクリーンの補正やアップグレードやシステムの初期化などを行います。

音量設定
音量を設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

画面設定
画面の輝度、省電力モードを設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

時間表示
時刻を設定するときに、ここをタッチします。

ボタン
メインメニューに戻ります。

タッチパネル補正設定
タッチパネル補正をするときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

システム設定
システム情報の表示、システムの初期化をするときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

アップグレード設定
ファームウェアのアップグレードをするときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

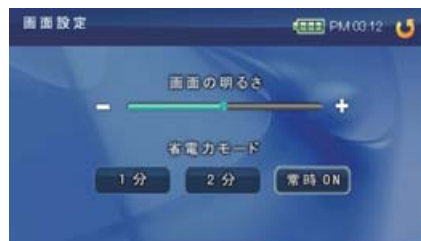
画面の明るさを変更する

画面の輝度の設定と、省電力モードの設定を行うことができます。

1 メインメニューを表示させて をタッチする

設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの をタッチする

▼

画面の明るさ設定、省電力モード設定画面が表示されます。

3 [**画面の明るさ**] の [−]、[+] をタッチして画面の輝度を設定する
[**省電力モード**] の [**1 分**]、[**2 分**]、[**常時 ON**] をタッチして画面の電力モードを設定する

4 設定メニューに戻るには、右上の [**戻る**( )] をタッチする

注意

- 省電力モードはナビゲーション中は動作しません。

メモ

- 省電力モードを設定すると、設定した時間無操作が続くと画面の明るさが暗くなり、消費電流がセーブされます。

音量を変更する

システムの音量設定を変更することができます。

1 メインメニューを表示させて をタッチする

設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの をタッチする

▼

音量変更の画面が表示されます。

3 [小さく] または [大きく] をタッチして音量を設定する
[**タッチ音**] の [**OFF**] または [**ON**] をタッチしてタッチ音を設定する

4 設定メニューに戻るには、右上の [**戻る**( )] をタッチする

注意

- ここでのタッチ音設定は、ナビゲーションには反映されません。
ナビゲーションでの操作音設定に関しましては、「操作音を設定する (P79)」を参照してください。

メモ

- ここでの音量設定は、ナビゲーション、メインメニュー、音楽および電池残量警告音での音量設定にも反映されます。

タッチパネル補正

実際にタッチした箇所と違う箇所が動作するようなときに、画面の調整をするために使います。

1 メインメニューを表示させて をタッチする

設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの をタッチする

3 画面中央のターゲット（＋）をタッチする

ターゲットをタッチすると、ターゲットは中央→左上→左下→右下→右上の順に4隅を移動しますので、順次タッチしていってください。

4 調整が完了すると、メッセージが出ますので、タッチスクリーンのどこかをタッチすると新しい設定が登録される

何もしないで30秒たつと元の設定になります。

▼

設定画面に戻ります。
調整に失敗すると、再度ターゲットが中央に表示されますので、再度調整を行ってください。

メモ

- 調整が完了しても、実際にお使いになるときに、タッチする箇所と動作する箇所がずれる。または、何度やっても調整に失敗するような場合は弊社のサポートセンターにお問い合わせください。
- ターゲットの中心部分（＋）をタッチするときには、付属のスタイラスペンで行ってください。

注意

- ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。

本機のシステム情報を確認する

本機のシステム情報を表示して確認できます。

1 メインメニューを表示させて を タッチする

設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの をタッチし、［**システム情報表示**］をタッチする

▼

システム情報の画面が表示されます。

3 **システム情報に戻るには、［戻る（ ）］をタッチする**

本機のシステムを初期化する

画面設定や音量設定などシステムで設定した内容を初期化します。

1 メインメニューを表示させて を タッチする

設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの をタッチし、［**システム初期化**］をタッチする

▼

システムを初期化する画面が表示されます。

3 初期化する場合は、［**はい**］をタッチする

システムは初期化されます。
初期化しない場合は、「いいえ」をタッチしてください。

注意

- 初期化中に電源を切らないでください。また、SD カードは抜き出さないでください。初期化が正しく行われず、本機が動かなくなる場合があります

本機をアップグレードする

本機のファームウェアやOSは、アップグレードすることができます。

1 車のエンジンをかける

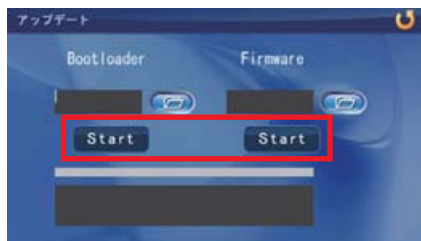
2 必要なファイルが入ったSDカードを本機に挿入する

3 シガー電源アダプターを本機、シガーソケットの順で接続する。

4 本機の電源を入れ、メインメニューを表示させて をタッチする

設定メニューが表示されます。

5 設定メニューの をタッチする

▼

アップグレードを確認する画面が表示されます。

6 アップグレードする項目［Bootloader］または［Firmware］の［ ］からアップデートするFileを選択する

マイデバイスのウインドウが開きます。
アップグレード用データを選んでください。
アップグレード用データ名及びBootloaderまたはFirmwareのどちらを選択するかは、提供されますアップグレード用データに添付されている説明書または弊社ホームページにてご確認ください。

7 アップグレードする場合は、［Start］をタッチする

8 アップデートが終了しダイアログ画面が出たら、［OK］をタッチする

9 アップデートが終了したら電源を一度切り、再度電源を入れ直す

注意

- アップグレード中に電源を切らないでください。また、SDカードは抜き出さないでください。接続されているシガー電源アダプターを抜かないでください。アップグレードが正しく行われず、本機が動かなくなる場合があります。
- アップデートの情報はトライウインのホームページをご覧ください。
  また、アップグレードの方法もホームページの情報を元に行ってください。
- 間違った操作などでアップデートを失敗した場合、動作しなくなる事がありますので、確実に行ってください。
  ご質問はサポートセンターにお問い合わせお願いします。

メモ

- アップグレードを行った場合、初期化を行っても一部お買い上げになったときと同じ状態にならない機能や設定があります。

日付・時刻を設定する

設定メニューが表示されているときに、日付と時刻を変更できます。

時刻設定する前に、ナビゲーションを起動してGPSを受信してください。

1 設定メニューを表示する

2 時刻をタッチする

▼

日付・時刻を設定する画面が表示されます。ナビゲーションでGPSを受信すると、日時設定画面にはGPSの時刻が表示されます。

3 変更したい項目をタッチする

タッチした項目の値が変更できるようになります。

4 [▲][▼]をタッチして、値を変更する

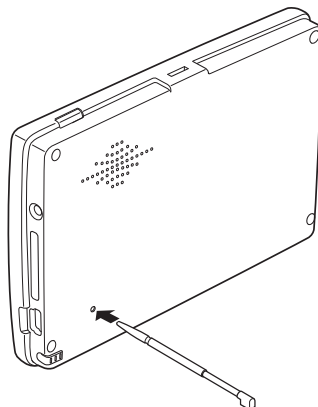
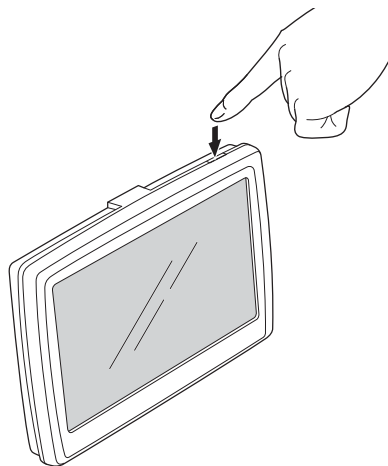
5 設定を終了するには、[**戻る**( )]をタッチする

メモ

- ここで設定した日付・時刻がメインメニュー、音楽、設定メニュー時に表示されます。ナビゲーションで表示される時刻はGPSより受信したデータを元に表示されます。
- 日時設定はGPSを1度受信してから行ってください。
  これにより、GPS衛星からの時刻情報が日時設定画面に表示されます。
  このまま[**戻る**( )]をタッチするとGPSから取得した時刻が反映されます。

本機のリセット方法

1 本機後面のリセットスイッチを本機のスタイラスペンで押す

電源が切れます。

2 電源スイッチを長押し、電源を入れる

本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症　状	処　置
電源が入りません。	バッテリーが放電になっている可能性があります。十分に充電し（P8）、その後電源スイッチを長押ししてください。 問題が解決されない場合には、サポートセンターへ連絡してください。☎ 0570-030-100
	電源スイッチを表示が出るまで、押し続けてください。電源スイッチは、誤って電源が入るのを防ぐために、オープニング画面が表示されるまで電源が入らないようになっています。（P18）
動作しません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、本機が動作しなくなることがあります。本機が動作できる温度範囲（0℃～ 60℃）に戻してください。（P111）
電源を入れてから、メインメニューが表示されるまでに時間がかかります。	電源を入れると、通常のパソコンのように OS が立ち上がります。オープニング画面表示が出ている間は OS が起動している最中です。（P18）
充電できません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、充電ができなくなります。本機が充電できる温度範囲（0℃～ 45℃）に戻してください。（P8）
	シガー電源アダプターが正しく接続されていない場合があります。シガー電源アダプターの接続を確認してください。（P7 ～ P8）
充電後本機が暖かくなります。	充電後本機は、多少暖かくなりますが、不具合ではありません。
画面がフリーズした (動かなくなった)。	本機後面のリセットボタンを押してから、電源スイッチを長押ししてください。（P103） 問題が解決されない場合には、サポートセンターへ連絡してください。☎ 0570-030-100
実際の進行方向と自車マークとの向きが合っていません。	地図表示がノースアップになっていると北が常に上になります。実際の進行方向と自車マーク方向を合わせるには、地図表示をヘッドアップ表示にしてください。（P28）
ルート誘導が始まりません。	ルート誘導を始めるには、2 次元測位以上ができなくてはなりません。GPS 信号測位表示をご確認ください。特に周りに高いビルや木などがあり、GPS 衛星から信号が妨害されていることがあります。

症　状	処　置
どうすればナビゲーションからメインメニューに戻れるか分かりません。	「メニュー」をタッチし、ナビゲーションメニューから「設定」を選び、設定メニューの「終了」を選びます。(P21)
ナビゲーションで現在地が正しく表示されません。	GPS衛星からの信号(GPS信号)が正しく受信できていない場合があります。GPS信号を受信できる場所に移動してみてください。また、GPS信号を正しく受けるまでに、少し時間がかかる場合があります。(P82) GPS衛星からの信号は屋内では受信できません。 かならず屋外で受信させてください。
	位置がずれた場合は［**現在地**］をタッチしてください。
ナビゲーションで表示される時間とメインメニューや設定メニュー等で表示される時間が違います。	ナビゲーションで表示される時間は、GPSより受信したデータを元に表示されます。メインメニューや設定メニュー等で表示される時間は、設定メニューにて設定します。 従って、同一の時間が表示されないことがあります。 ナビゲーションでGPSを受信してから設定メニューを使って設定してください。
音が出ません。	音量が最小になっている場合があります。音量調整を確認してください。 ナビゲーションの場合(P78) 音楽の場合(P95) システム音量の場合(P98)
	消音設定されている可能性があります。(P95、P98)
スピーカーから音が出ません。	イヤフォン接続端子にイヤフォンまたはヘッドホンが接続されていませんか。イヤフォン等が接続されていると本機のスピーカーから音は出ません。(P10)
音楽データ再生ができません。	再生できる条件に合っていないことがあります。条件に合ったデータを入れてください。(P91)
画面が突然暗くなります。	「省電力モード」の設定がされていませんか。(P98)
操作音が聞こえません。	下記の設定を確認してください。 ナビゲーションの場合・・・操作音を設定する。(P79) 音楽、設定画面の場合・・・音量を変更する。(P98)

サポートセンターへのお問い合わせ方法

ご使用の製品とご使用環境に関する「サポートに必要な情報」が必要となります。全ての情報をご用意いただいた上でお問い合わせいただきますと、より早い対応が可能となります。

サポートに必要な情報

- ご使用の製品名「DTN-X600」
- 本体裏面シールに記載されているシリアル番号（S/N）
- 再生したデータ形式（WMA、MP3 など）
- データを作成する際に使用したソフトウェアの名称
- 具体的なお問い合わせの内容
  行なった操作、手順、発生した不具合の状況について詳細にお知らせください。また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。

お問い合わせ先：
トライウインサポートセンター

電話：

0570-030-100

電子メール：

support@trywin.co.jp

受付時間：

月曜日～金曜日（祝日および弊社の休日を除く）

午前 10:00 ～午後 6:00

住所：

〒 331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町 1-677

Web ページアドレス：

http://www.trywin.co.jp/

無償修理規定

取扱説明書（本書）、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。原則的に持込修理となります。

無償修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただき、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお申し付けください。

保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

（イ）使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取り扱いの不備、落下などによる故障、および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）保証書のご添付がない場合。
（ホ）保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句などを書き替えられた場合。
（ヘ）船舶または業務用に使用された場合の故障および損傷。
（ト）持込修理の対象商品を直接窓口へ送付した場合の送料などは、お客様のご負担となります。

保証書は国内においてのみ有効です。
（The warranty is valid only in Japan.）
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無償修理対応および、その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお問い合わせください。

使用許諾契約書

重要 — 以下の使用許諾契約書を注意してお読みください。

本使用許諾契約書(以下「本契約書」といいます。)は、下記に定める本ソフトウェア製品に関して、お客様(個人、法人を問いません。)とキャンバスマップル株式会社(以下「キャンバスマップル」といいます。)との間に締結される法的な契約書です。本契約書の条項に同意されない場合、キャンバスマップルは、お客様に、以下に定義される本ソフトウェア製品の使用について許諾することはできません。なお、お客様が本ソフトウェア製品を使用した場合には、本契約書の条項に同意されたものとみなし、以後、本契約書の条項が適用されるものといたします。

定義

本ソフトウェア製品とは、ポータブルナビゲーション DTN-X600 用ナビゲーションアプリケーションソフトウェアならびに、それに関連した媒体、アップデートおよび機能追加のためのソフトウェア、収録されている地図データおよびその他のデータ、印刷物(マニュアルなどの文書)を含みます。なお、本ソフトウェア製品に加えて提供されるソフトウェアに別途の使用許諾契約書が添付されている場合は、それらの使用許諾契約書が優先的に適用されます。

使用許諾

キャンバスマップルは、お客様(個人、法人を問いません。)に対し以下の権利を許諾します。

1. お客様が非営利目的に使用する場合に限り、本ソフトウェア製品を、それが収録されている特定の 1 台のポータブル・ナビゲーション・デバイス(以下「PND」といいます。)において使用することができます。

制限事項

1. 上記の「使用許諾」の各条項に違反して利用することはできません。
2. 本ソフトウェア製品に含まれるデータ、プログラム等、または関連情報について、複製、転記、抽出、公衆送信(送信可能化を含みます。)および改変・翻案等は一切できません。
3. 本ソフトウェア製品を同時に 2 台以上の機器で使用することはできません。
4. 本ソフトウェア製品および本ソフトウェア製品を利用することにより生じる結果を、下記に定める営業活動および営利を目的として利用することはできません。ただし、事前にキャンバスマップルの承諾を得たものに関してはこの限りではありません。
   ①利益の有無にかかわらず、販売やサービスなど、収益を目的として利用すること
   ②利益の有無にかかわらず、宣伝広告などの販促物や、企画、イベントなど営利を目的として利用すること
   ③その他、キャンバスマップルが営利行為と認めたもの
5. 本ソフトウェア製品をネットワークサーバにインストールし、ネットワークを介して利用することはできません。
6. お客様は、本ソフトウェア製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブル、その他いかなる解析や分析もすることはできません。
7. 本ソフトウェア製品は 1 つの製品として許諾されています。その構成部分を分離して複数の PND で使用することはできません。
8. お客様は、本ソフトウェア製品およびその複製物並びに印刷物および地図画像等を公の秩序または善良の風俗に反して使用してはなりません。
9. お客様は、本ソフトウェア製品をレンタルまたはリースすることはできません。
10. お客様は、本ソフトウェア製品を第三者に譲渡することはできません。

免責事項

1. 本ソフトウェア製品の機能および収録されるデータの内容について瑕疵があった場合でも、キャンバスマップルはその責を負うものではありません。
2. 本ソフトウェア製品に含まれるアプリケーション・ソフトウェアは現状のままで提供され、キャンバスマップルは、その商品性、完全性もしくは十分な品質を有することまたは特定の目的に適合することにつき、何らの保証するものではありません。
3. お客様が本ソフトウェア製品を利用した結果として生じたいかなる損害についても、キャンバスマップルはその責を負うものではありません。
4. キャンバスマップルの損害賠償責任は、本契約書で別途定められている場合を除き、請求の原因を問わず、お客様に現実に発生した通常かつ直接の損害の範囲内に限定され、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償責任についてその責任を負いません。いかなる場合においても、本契約に基づくキャンバスマップルの責任は、お客様が証明する本ソフトウェア製品の購入代金を上限とします。
5. 本ソフトウェア製品の仕様および提供されるサービスの内容は、予告なく変更される場合があります。
6. キャンバスマップルは、本ソフトウェア製品とともに、第三者のソフトウェア製品（以下「第三者ソフトウェア製品」といいます。）を提供する場合があります。その場合、キャンバスマップルによるサポートおよび保証等については、以下の規定が適用されるものとします。
   ①キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品に関しての操作方法、瑕疵その他に関してサポートを提供するものではありません。
   ②キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品の商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をするものではありません。
   ③キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品の使用により生じるいかなる損害についても一切責任を負いません。たとえ、キャンバスマップルおよびその関連会社がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

著作権およびその他の権利

1. 本ソフトウェア製品およびその複製物並びに印刷物および地図画像等についての著作権および産業財産権その他の権利は、キャンバスマップルまたはその許諾者に帰属します。
2. 本契約書はお客様に対し、キャンバスマップルの商標または本ソフトウェア製品に含まれる他社の商標やその他のシンボルマークなどに関する権利を譲渡したり、その使用を許諾したりするものではありません。
3. 本契約書において許諾されていない本ソフトウェア製品の法律で規定された権利は、すべてキャンバスマップルによって留保されます。

契約の解除

1. お客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、キャンバスマップルはお客様に対し何ら通知・催告を行うことなく直ちに本契約を解除することができます。この場合、お客様は本ソフトウェア製品のすべてをキャンバスマップルに返還し、インストール済のアプリケーション・ソフトウェアをアンインストールし、その複製物ならびにその構成部分、収録されている地図データおよびその他のデータのすべてを破棄または消去しなければなりません。
2. お客様の契約違反によりキャンバスマップルに損害が生じたまたは生じる可能性がある場合、その損害が直接であるか間接的であるかを問わず、キャンバスマップルはお客様に損害賠償請求を行う場合があります。

管轄裁判所

お客様とキャンバスマップルとの間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

準拠法

本契約書は、日本国法に準拠するものとします。

協議

本契約書に定めのない事項または本契約書の各条項の解釈について疑義が生じた場合は、お客様およびキャンバスマップルは、信義に従い誠意をもって協議し解決するものといたします。

以上

仕様

寸法	（W）138 ×（H）90 ×（D）15.5（突起物を含まず）
質量（重量）	約 220 g（SD カード含まず）
スクリーン	5V 型 TFT タッチパネル
メモリーカード	SD
電源	2000mAh リチウムポリマー充電池
CPU	Telechips　TCC-7901　480MHz
GPS モジュール	UBX UBX-G5010
Operating System	Windows® CE 5.0
動作温度保証範囲	0℃～ +60℃
充電動作範囲	0℃～ +45℃

動作時間

モード	動作時間
ナビゲーション	約 3 時間

※ご使用になる環境により、動作時間は異なる事があります。

充電時間

電源	充電時間	備　考
シガー電源アダプター	約 3 時間	電源 OFF 状態

※ご使用になる環境により、充電時間は異なる事があります。